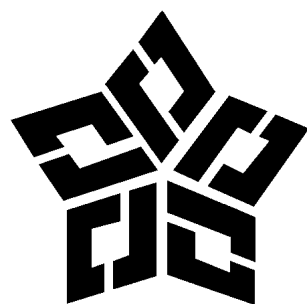


# 消 防 年 報

令 和 4 年 版



奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部



## 全国統一防火標語

火災は人災 防ぐはあなた	(昭和51年)
使う火を 消すまで離すな 目と心	(昭和52年)
それぞれの 持場で生かせ 火の用心	(昭和53年)
これくらい と思う油断を 火が狙う!	(昭和54年)
あなたです! 火事を出すのも 防ぐのも	(昭和55年)
毎日が 防火デーです ぼくの家	(昭和56年)
火の用心 心で用心 目で用心	(昭和57年)
点検は 防火のはじまり しめくくり	(昭和58年)
“あとで”より“いま”が大切 火の始末	(昭和59年)
怖いのは“消したつもり”と“消えたはず”	(昭和60年)
防火の大役 あなたが主役	(昭和61年)
消えたかな?気になるあの火 もう一度	(昭和62年)
その火 その時 すぐ始末!	(昭和63年)
おとなりに あげる安心 火の始末	(平成元年)
まず消そう 火への鈍感 無関心	(平成2年)
毎日が 火の元警報 発令中	(平成3年)
点検を 重ねて築く 火災ゼロ	(平成4年)
防火の輪 つなげて広げて なくす火事	(平成5年)
安心の 暮らしの中心 火の用心	(平成6年)
災害に 備えて日頃の 火の用心	(平成7年)
便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ	(平成8年)
つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火	(平成9年)
気をつけて はじめはすべて 小さな火	(平成10年)

あぶないよ ひとりぼっちにした その火	(平成11年)
火をつけた あなたの責任 最後まで	(平成12年)
たしかめて。 火を消してから 次のこと	(平成13年)
消す心 置いてください 火のそばに	(平成14年)
その油断 火から炎へ 災いへ	(平成15年)
火は消した? いつも心に きいてみて	(平成16年)
あなたです 火のあるくらしの 見はり役	(平成17年)
消さないで あなたの心の 注意の火	(平成18年)
火は見てる あなたが離れる その時を	(平成19年)
火のしまつ 君がしなくて 誰がする	(平成20年)
消えるまで ゆっくり火の元 ならめっ子	(平成21年)
「消したかな」 あなたを守る 合言葉	(平成22年)
消したはず 決めつけしないで もう一度	(平成23年)
消すまでは 出ない行かない 離れない	(平成24年)
消すまでは 心の警報 ONのまま	(平成25年)
もういいかい 火を消すまでは まあただよ	(平成26年)
無防備な 心に火災が かくれんぼ	(平成27年)
消しましょう その火その時 その場所で	(平成28年)
火の用心 ことばを形に 習慣に	(平成29年)
忘れてない? サイフにスマホに 火の確認	(平成30年)
ひとつずつ いいね!で確認 火の用心	(令和元年)
その火事を 防ぐあなたに 金メダル	(令和2年)
おうち時間 家族で点検 火の始末	(令和3年)
お出かけは マスク戸締り 火の用心	(令和4年)



## 消防本部章

(平成 20 年 4 月 1 日制定)

# はじめに

この年報は、令和 3 年中の奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部管内（奥州市、金ヶ崎町）における火災・救急・救助等の実態と、令和 4 年 4 月 1 日現在の消防力の現況及び主要な消防事情について収録し、今後の消防行政運営上の参考に資するとともに、当消防本部の現状を紹介するため編集したものです。

この年報により、消防行政について御理解をいただき、一層の御支援を賜りますとともに、地域社会における消防防災指針の一助として広く活用していただければ幸いです。

令和 4 年 10 月

奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部

消防長 千葉 典弘

# 目 次

1 奥州金ヶ崎消防本部管轄区域図	1
2 一目統計	2
I 総務編	
1 消防本部の組織	4
2 消防庁舎の概要	5
3 職員の配置状況	6
4 年齢別消防吏員数	7
5 職員の勤続年数	7
6 職員の教育・研修派遣状況	8
7 職員の特殊技能資格取得状況	9
8 令和4年度歳入歳出予算（当初）の概要	10
9 消防車両及び職員の基準と充足率	11
10 応援協定等	12
11 令和3年度中の主要行事	14
12 管理者等就任状況	16
13 職務内容（本部、署）	17
II 予防編	
1 予防行政	
（1）防火対象物の実態	24
（2）防火対象物定期点検報告制度と特例認定の実態	25
（3）公表制度に係る主要な消防用設備等の設置現況	25
（4）建築物の許可等の同意及び通知件数の状況	26
（5）市町村別政令防火対象物数及び査察件数	27
（6）防火管理者の選任状況	28
（7）中高層建築物の状況	29
2 危険物行政	
（1）危険物施設の設置状況	30
（2）危険物規制対象施設数の現況	30
（3）危険物施設の推移	31
（4）危険物施設の許可処理状況	31
（5）危険物の数量及び類別施設の状況	32
（6）危険物関係手数料徴収状況	33
（7）危険物施設における過去5年間の事故発生状況	33
3 民間防火組織の現況	34
III 警防編	
1 消防機動力	
（1）消防車両の配置状況	35
（2）消防車両の現有と使用状況	36
（3）緊急消防援助隊登録車両	37
2 月別風速・風向・雨量状況	38
3 天気	39
4 温度	40
5 無線系統図	41
6 緊急通報装置を設置している世帯	42
7 多言語通訳サービス	42
8 救急ボイストラ（多言語音声翻訳アプリ）サービス	43
9 Net 119 緊急通報について	43
10 通信施設の状況	44

11	119番月別受理件数	45
12	救助工作車積載資機材	46
13	主要消防資機材の保有状況	47

## IV 火災統計

### 1 火災

(1)	火災の発生状況（過去5年）	49
(2)	出火原因の状況（過去5年累計）	49
(3)	火災の概要	50
(4)	令和3年火災発生状況	51
(5)	四季別火災発生状況	51
(6)	曜日別火災発生状況	51
(7)	時間別火災発生状況	52
(8)	火災による損害状況	53
(9)	出火原因の状況	54

## V 救急・救助統計

### 1 救急

(1)	令和3年救急概況	55
(2)	搬送人員の比較	55
(3)	救急活動の推移	56
(4)	署所別救急活動状況	57
(5)	事故種別傷病程度別搬送人員	58
(6)	事故種別年齢区分別搬送人員	58
(7)	災害区分別現場到着所要時間状況	59
(8)	署所別現場到着所要時間状況	59
(9)	救急隊員が行った応急処置件数	60
(10)	事故種別搬送医療機関別搬送人員	61
(11)	月別救急活動状況	62
(12)	曜日別救急活動状況	62
(13)	時間別救急出動件数	63
(14)	事故種別不搬送理由別不搬送件数	63
(15)	住民に対する応急手当普及啓発指導状況	64
(16)	バイスタンダーと蘇生率の推移	65
(17)	月別傷病程度別熱中症件数	65
(18)	ドクターヘリ要請件数	66
(19)	ドクターヘリ要請に係る事故種別	66

### 2 救助

(1)	救助業務活動状況の推移	67
(2)	危険排除等業務活動状況の推移	68

## VI 参考資料

1	消防団管轄区域	69
2	消防団の概要	69
3	令和4年度消防費歳出決算額（当初）の状況	70
4	消防水利の現況	70
5	消防機械の現有状況	71
6	階級別消防団員数	71
7	自主防災組織の状況	72

# 1 奥州金ヶ崎消防本部管轄区域図

## 組合管内図



奥州市章

奥州市の「奥のO」と「州のS」の外郭に、中心の「米」を納めて「奥」の字を簡略化しています。奥州市を流れる北上川とその澄んだ空を青で、主要産業である農林業を緑で表し、夢のある未来に向かって向上発展する市勢・市民の姿をシンボライズしています。

## 奥州市のあらまし

奥州市は、岩手県の内陸南部に位置し、北は北上市・西和賀町・金ヶ崎町・花巻市、南は一関市・平泉町、東は遠野市・住田町、西は秋田県と接しています。

総面積は、993.30 平方キロメートルと广大で、東西に約 57 キロメートル、南北に約 37 キロメートルの広がりがあります。

地域の中央を北上川が流れており、北上川西側には、胆沢川によって開かれた胆沢扇状地が広がり、水と緑に囲まれた散居のたたずまいが広がっています。

奥州市最高峰の焼石岳（1,548 メートル）を主峰とする西部地域の焼石連峰は、ブナの原生林が多く残されています。また、北上川東側には、北上山地につながる田園地帯が広がり、東端部には、種山高原、阿原山高原が連なっており、地域全体が緑のあふれる豊かな自然に恵まれています。



金ヶ崎町章

昭和 30 年、金ヶ崎町・永岡村が合併したことにより、新金ヶ崎町にふさわしい町章として制定されました。カネガサキの「カ」、ナガオカの「ナ」をデザインしたものです。

## 金ヶ崎町のあらまし

金ヶ崎町は、岩手県南西内陸部に位置し、北は北上市、東は北上川、南は胆沢川を境として奥州市と接しています。

総面積は、179.76 平方キロメートルで、東西に 21.9 キロメートル、南北に 14.4 キロメートルの広がりがあります。

地勢は、西部の奥羽山脈系の駒ヶ岳を有する山岳高地から東部の平坦地との間に 1,300 メートル以上の標高差があり、西から東にかけては、緩い傾斜となっています。

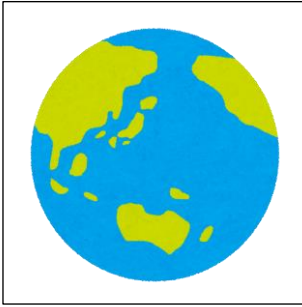
金ヶ崎城郭跡を含む城内・諏訪小路地区は、「重要伝統的建造物群保存地区」に選定され、自然と史跡に恵まれたたたずまいを呈しています。



## 2 一目統計

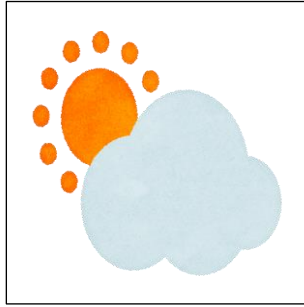
(令和4年4月1日現在)

### 自然環境・人口・世帯



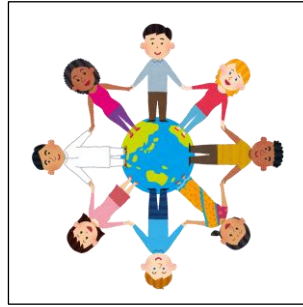
#### 管轄面積

1市1町  
1173.06 k㎡



#### 気象

年平均気温 11.9度  
年平均湿度 85.1%



#### 人口

127,988人

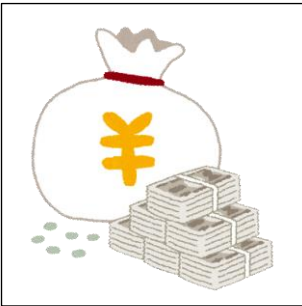


#### 世帯数

52,283世帯

### 消防予算・構成・人事

(令和4年4月1日現在)



#### 消防予算

19億7720万円  
一人当たり  
15,448円



#### 署・所

消防本部 1  
消防署 2  
分署・分遣所 5



#### 職員数

定数 170人  
実員 172人  
(うち女性9人)  
平均年齢 39歳5か月



#### 団員数

定数 2,300人  
実員 1,899人  
(うち女性64人)

### 消防力

(令和4年4月1日現在)



#### ポンプ車等

ポンプ車 3台  
水槽付きポンプ車 6台



#### 特殊車両

はしご車 1台  
化学車 2台  
救助工作車 1台  
大型水槽車 2台



#### 救急車

高規格救急車 9台  
(うち非常用 1台)

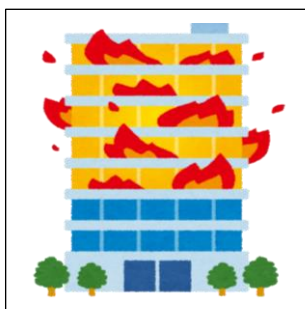


#### 水利

消火栓 2,342個  
防火水槽 766個

## 火災・救急・救助

(令和3年中)



### 火災

火災件数 52件  
死者 1人  
負傷者 5人



### 出火原因 (不明その他除く)

1位 たき火 13件  
2位 火入れ 5件  
3位 ストーブ 4件  
放火、放火の疑い 2件



### 救急

救急出動件数  
5,662件  
(1日平均15.5件)

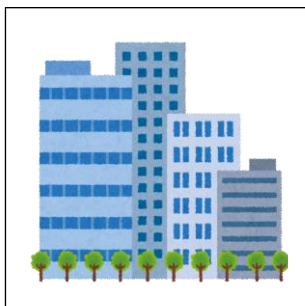


### 救助

出動件数 83件  
救助人員 39人

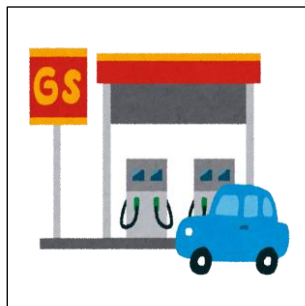
## 予防

(令和4年4月1日現在)



### 防火対象物

対象物数 5,739件



### 危険物施設数

許可施設数 641件  
製造所 1件  
貯蔵所 442件  
取扱所 198件



### 防火クラブ他

幼年消防 42クラブ  
少年消防 3クラブ  
婦人消防協会 38隊

## 通信指令

(令和3年中)



### 119番受理件数

6,659件



### 緊急通報装置利用者数 (安全センター方式)

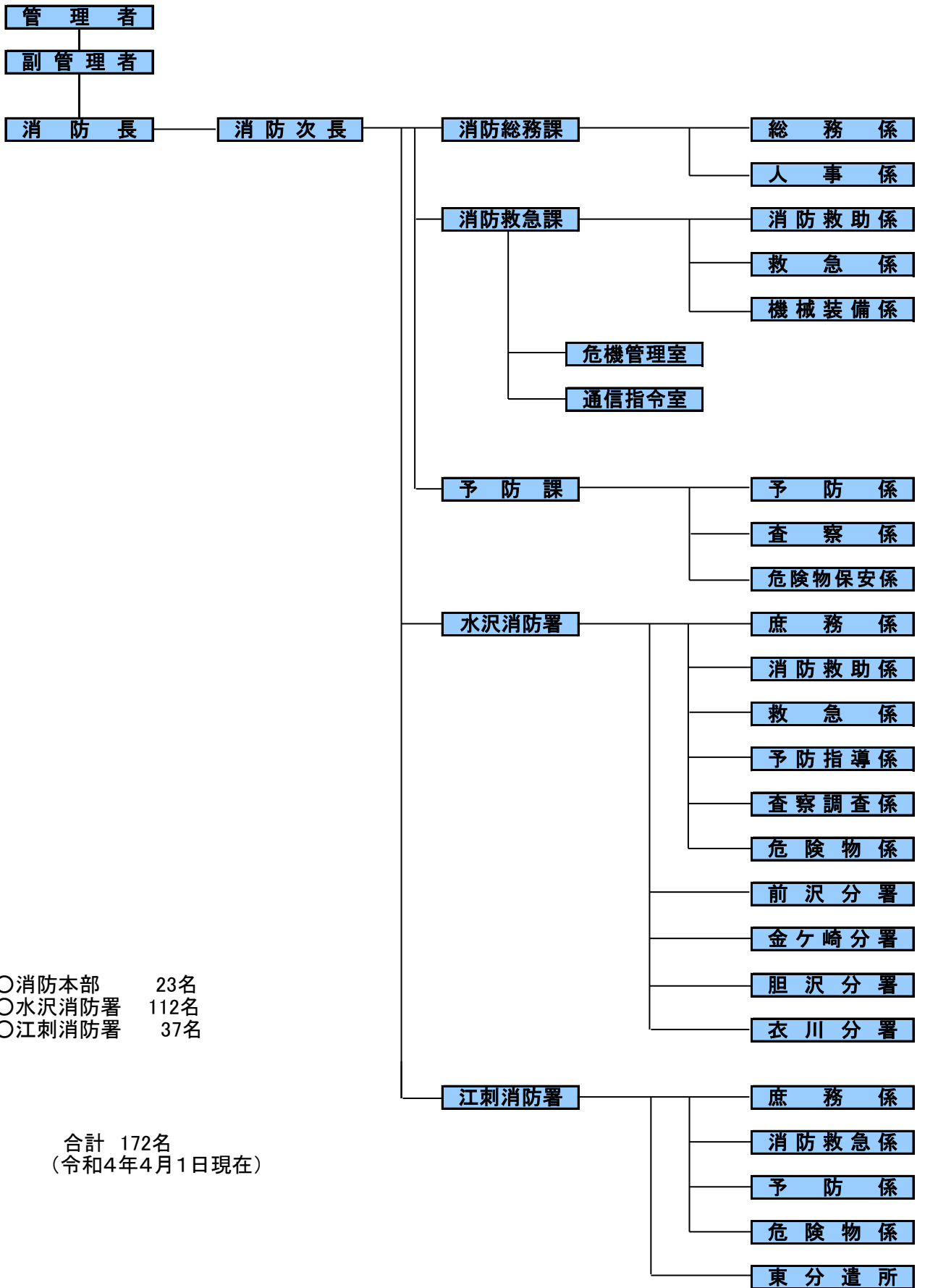
321人

### Net119緊急通報装置登録者数

41名

# I 総務編

# 1 消防本部の組織



- 消防本部 23名
- 水沢消防署 112名
- 江刺消防署 37名

合計 172名  
(令和4年4月1日現在)

## 2 消防庁舎の概要

令和4年4月1日現在

署所別	所在地	建物構造	建物面積(㎡)	敷地面積(㎡)	建築年月日
消防本部 水沢消防署	奥州市水沢 大鐘町二丁目16番地	SRC3階建 訓練棟6階建	建 853.54 延 1,767.10	4,045.16	S 53. 7
第2車庫		S平屋	建 126.00		H 3. 3
救急消毒室 併設訓練棟		S2階建	建 98.54		H 13. 3
江刺消防署	奥州市江刺 西大通り3番8号	SRC3階建	建 787.12 延 1,724.86	41,661.02 (総合支所同敷地)	H 15. 3
江刺消防署 東分遣所	奥州市江刺 玉里字青篠199番地5	S平屋	建 328.50	661.20	H 28. 3
水沢消防署 前沢分署	奥州市前沢 古城字島田2番地1	SRC平屋	建 725.61	4,783	H 18. 3
水沢消防署 金ヶ崎分署	金ヶ崎町西根 北宿内78番地1	SRC平屋	建 775.23	7,456.52	H 21. 5
水沢消防署 胆沢分署	奥州市胆沢 小山字小十文字39番地2	SRC平屋	建 819.12	7,676.97	H 25. 3
水沢消防署 衣川分署	奥州市衣川六道7番地1	SRC平屋	建 752.56	3,669	H 19. 3

### 3 職員の配置状況

令和4年4月1日現在(人)

		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	うち 女性	消 防 副 士 長	うち 女性	消 防 士	うち 女性	合 計	うち 女性
消 防 本 部	消 防 長	1										1	
	消 防 次 長		1									1	
	消 防 総 務 課		(1) <sup>※1</sup>	1	2	2 <sup>※2</sup>	1					5	1
	消 防 救 急 課		1	7	2	2	1					12	1
	予 防 課		1	1	2							4	
	小 計	1	3	9	6	4	2					23	2
水 沢 消 防 署	本 署		1	3	13	17		6	1	12	2	52	3
	前 沢 分 署			1	2	8		2		2	1	15	1
	金 ヶ 崎 分 署			1	2	8		2	1	2		15	1
	胆 沢 分 署			1	2	8	1	2		2		15	1
	衣 川 分 署			1	2	8	1	2		2		15	1
	小 計		1	7	21	49	2	14	2	20	3	112	7
江 刺 消 防 署 ( 東 分 遣 所 含 む )			1	5	9	10		7		5		37	0
合 計		1	5	21	36	63	4	21	2	25	3	172	9

※1 (1)は次長兼務

※2 2名のうち1名は短時間再任用職員

#### 4 年齢別消防吏員数

令和4年4月1日現在(人)

区分	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合計	172	1	5	21	36	63	21	25
18歳～21歳	2							2
22～25	17						1	16
26～29	15					3	6	6
30～33	24					13	10	1
34～37	25				1	20	4	
38～41	18				4	14		
42～45	16				14	2		
46～49	24			7	12	5		
50～53	18			10	4	4		
54～55	7		2	4	1			
56～57	2		2					
58～59	3		1					
60～61	3	1				2 ※		
平均年齢	39歳5か月	60歳10か月	55歳3か月	51歳7か月	45歳10か月	39歳3か月	30歳7か月	24歳11か月

※ 2名のうち1名は短時間再任用職員

#### 5 職員の勤続年数

令和4年4月1日現在(人)

区分	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合計	172	1	5	21	36	63	21	25
5年未満	18	1					1	16
5～10年未満	27					3	15	9
10～15年未満	30					25	5	
15～20年未満	22				3	19		
20～25年未満	15				9	6		
25～30年未満	30			9	15	6		
30年以上	30		5	12	9	4 ※		
平均勤続年数	17年9か月	0年0か月	33年0か月	30年1か月	25年5か月	18年1か月	8年1か月	3年6か月

※ 4名のうち1名は短時間再任用職員

## 6 職員の教育・研修派遣状況

令和4年4月1日現在(人)

区 分		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	
消 防 大 学 校	幹 部 科		1		1		
	上 級 幹 部 科						
	警 防 科						
	予 防 科						
	救 急 科	1		1			
	救 助 科						
	火 災 調 査 科						
	女 性 活 躍 推 進 コ ー ス					1	
	査 察 業 務 マ ネ ジ メ ン ト コ ー ス		1				
消 防 学 校	初 任 教 育	2	4	3	7		
	幹 部 教 育	初 級 幹 部 科					
		中 級 幹 部 科					
		初 ・ 中 級 幹 部 科	6	4	4	4	4
		上 級 幹 部 科	3	2	2	3	3
	専 科 教 育	警 防 科		3			4
		火 災 調 査 科	4	4	4	4	4
		予 防 総 合 科	3		4		
		救 急 科	6	4	3	1	3
		救 助 科	4	4	4	4	4
		特 殊 災 害 科					
	特 別 教 育	女 性 活 躍 推 進 講 習		2	1	1	1
無 線 通 信 講 習		2	2	2	2	2	
土 砂 災 害 消 防 活 動 講 習						3	
救 急 救 命 東 京 研 修 所		1	1	1	1	1	



## 7 職員の特殊技能資格取得状況

令和4年4月1日現在(人)

区 分		計	消防監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
自動車免許	大 型 一 種	158		5	21	37	63	21	11
	大 型 二 種	5				5			
	普 通 一 種	169	1	5	21	37	63	21	21
	普 通 二 種	1					1		
	けん引 一 種	4				3	1		
	大 型 特 殊	18		1	2	7	7	1	
	普 通 自 動 二 輪	45		3	7	16	14	4	1
	大 型 自 動 二 輪	9			1	5	2	1	
通信	第一級陸上特殊無線技士	10			2	7	1		
	第二級陸上特殊無線技士	54		4	16	23	8	2	1
	第三級陸上特殊無線技士	80			2	6	43	19	10
救急	救 急 救 命 士	65		1	10	15	19	9	11
	救急資格者	I 課程	6		2	2	1	1	
		II 課程	4		2	1		1	
	救急標準課程	134		3	19	37	54	13	8
予防	予防技術資格者(防火査察)	32		1	6	10	12	2	1
	予防技術資格者(消防設備)	27			3	5	18	1	
	予防技術資格者(危険物)	27		2	1	9	10	4	1
危険物関係	危険物取扱者(甲種)	2			2				
	“(乙1)	20			2	5	12		1
	“(乙2)	20			1	6	11	1	1
	“(乙3)	24				7	16	1	
	“(乙4)	70		3	4	19	33	7	4
	“(乙5)	23				7	15	1	
	“(乙6)	24				6	16	2	
	劇物毒物取扱者	3			1	1	1		
消防設備	消防設備士(甲・乙1)	10				3	6	1	
	“(甲・乙2)	7				3	4		
	“(甲・乙3)	5				2	3		
	“(甲・乙4)	16				6	9	1	
	“(甲・乙5)	7				3	4		
	“(乙6)	22		2	1	7	9	3	
	“(乙7)	5				3	2		
その他の	衛生管理者	13		3	5	2	3		
	安全衛生推進者	11		2	1	3	5		
	移動用クレーン講習	80		4	12	31	30	3	
	ガス溶接技能講習	49		4	8	19	16	2	
	小型船舶操縦士	36		4	6	14	11	1	
	小型車両系建設機械の運転の業務	45		2	2	15	24	2	
	スイフトウォーターレスキューテクニシャン レベルI	31			1	11	14	5	
	スキューバーダイバー	2				1	1		
	潜水士	9				6	3		
	玉掛	77		4	13	28	28	4	
	テクニカルロープレスキュー テクニシャンレベル	32			2	10	18	2	
酸素欠乏・硫化水素 危険作業主任者技能講習	44		4	7	14	17	2		

## 8 令和4年度歳入歳出予算(当初)の概要

### (1) 歳 入

区 分	令和4年度(A)		令和3年度(B)		比 較 (A)-(B) (千円)
	予算額(千円)	構成比(%)	予算額(千円)	構成比(%)	
1 分担金及び負担金	1,937,507	98.0	1,961,720	96.8	△ 24,213
2 使用料及び手数料	1,853	0.1	1,855	0.1	△ 2
3 国庫支出金	0		0		0
4 財産収入	0		0		0
5 寄付金	1	0.0	1	0.0	0
6 繰越金	5,000	0.3	5,000	0.2	0
7 諸収入	17,139	0.9	15,430	0.8	1,709
8 組合債	15,700	0.8	43,500	2.1	△ 27,800
歳入合計	1,977,200	100.0	2,027,506	100.0	△ 50,306

### (2) 歳 出

区 分	令和4年度(A)		令和3年度(B)		比 較 (A)-(B) (千円)
	予算額(千円)	構成比(%)	予算額(千円)	構成比(%)	
1 消 防 費	1,856,899	93.9	1,913,125	94.4	△ 56,226
2 公 債 費	115,301	5.8	109,381	5.4	5,920
3 予 備 費	5,000	0.3	5,000	0.2	0
歳出合計	1,977,200	100.0	2,027,506	100.0	△ 50,306

・管内住民1人当たりの予算額 15,448円 (管内人口 127,988人)

・1世帯当たりの予算額 37,817 (管内世帯 52,283世帯)

## 9 消防車両及び職員の基準と充足率

令和4年4月1日現在

区 分		基 準	現 有	過 不 足 数	充 足 率
署所数		7	7	0	100%
車 両	消防ポンプ自動車	10	10	0	100%
	はしご車	1	1	0	100%
	化学自動車	2	2	0	100%
	救急自動車	8	8	0	100%
	救助工作車	1	1	0	100%
	指揮車	2	2	0	100%
	その他車両	—	26	—	—
	合 計	24	50	26	—

人 員	警防要員	消防隊員	132	121	△ 11	92%
		救急隊員	0	0	0	0%
		救助隊員	15	16	1	107%
		指揮隊員	18	12	△ 6	66.7%
	通信員		5	5	0	100%
	予防要員		4	3	△ 1	75.0%
	総務事務等に 必要な人員		10	14	4	140.0%
	合 計		184	171	△ 13	92.9%

※その他車両の内訳は、非常用車両4台、資機材搬送車3台、小型動力ポンプ付き水槽車1台、広報車8台、連絡車1台、訓練指導車2台、ボートトレーラー1台、ホイールローダ6台である。

※総務事務等に必要の人員の内訳は、管理職、本部及び各署日勤者(予防要員を除く)及び派遣職員である。

## 10 応援協定等

### (1) 消防相互応援に関する協定

消防組織法第 39 条に基づき、大規模又は特殊な災害の消火、救急及び救助並びに大規模又は特異な火災の原因調査にかかる応援活動について締結している。

協 定 先	締結年月日	協 定 先	締結年月日
盛岡地区広域消防組合	平成 19 年 4 月 1 日	北上地区消防組合	平成 19 年 4 月 1 日
一 関 市 消 防 本 部	〃	二戸地区広域行政事務組合	〃
久慈広域連合消防本部	〃	釜石大槌地区行政事務組合	〃
大船渡地区消防組合	〃	陸前高田市消防本部	〃
遠野市消防本部	〃	湯沢雄勝広域市町村圏組合	平成 16 年 9 月 14 日
宮古地区広域行政組合	〃		
花巻市消防本部	〃		

### (2) 東北自動車道消防相互応援協定

高速道路における火災、救急事故その他の災害に対して応援協定を結んでいる。

協 定 先	締結年月日	協 定 先	締結年月日
盛岡地区広域消防組合	昭和 52 年 11 月 19 日	北上地区消防組合	昭和 52 年 11 月 19 日
一 関 市 消 防 本 部	〃	二戸地区広域行政事務組合	平成元年 9 月 7 日
花巻市消防本部	〃		

### (3) 岩手県防災ヘリコプター応援協定

岩手県内の市町村及び消防の一部事務組合は、その管轄区域内で発生した消防組織法第 1 条に定める災害において、防災ヘリコプターによる活動が最も有効と認められる場合は、岩手県に対し防災ヘリコプターの応援を求めることができる。

協 定 先	締結年月日
岩 手 県	平成 8 年 10 月 1 日
岩手県内各市町村	〃
岩手県内各消防本部	〃

### (4) 重機車両応援協定

交通事故等の災害において、重機車両の活動が必要と認められる場合、民間企業と協定を結び協力を求めることができる。

協 定 先	締結年月日
有限会社 水沢ボデー	平成 10 年 3 月 1 日

**(5) 災害、地震等の災害時における消防防災活動応援に関する協定**

火災、地震等の消防防災活動に関し、ミキサー車等の特殊車両による消防活動用水の供給応援を求めることができる。

協 定 先	締結年月日
岩手県南生コン業協同組合	平成 24 年 3 月 23 日

**(6) 東北横断自動車道釜石秋田線（宮守 IC～東和 IC）消防相互応援協定**

東北横断自動車道における火災、救急事故その他の災害に対して応援協定を結んでいる。

協 定 先	締結年月日
遠 野 市 消 防 本 部	平成 24 年 4 月 13 日
花 巻 市 消 防 本 部	〃

**(7) 災害時等緊急放送の協力に関する協定**

大規模な災害等が発生し、又は発生するおそれがある場合に、住民等への情報伝達を行うことで、被害の予防及び軽減を図る目的で協定を結んでいる。

協 定 先	締結年月日
株 式 会 社 エフエム岩手	平成 25 年 2 月 14 日

**(8) 火災、地震等の災害又は停電時における消防車両等への緊急供給に関する協定**

大規模な火災、地震等の災害又は停電時の消防防災活動に必要な燃料の緊急供給に関し、民間企業と協定を結び協力を求めることができる。

協 定 先	締結年月日
管 内 企 業 1 社	平成 25 年 3 月 25 日

**(9) 災害応急活動に必要となる物資等供給覚書**

災害応急活動に必要となる物資の供給について、民間企業と覚書を結び協力を求めることができる。

協 定 先	締結年月日
管 内 企 業 3 6 社	平成 20 年 4 月 1 日
管 内 企 業 1 社	平成 25 年 1 月 10 日

**(10) 緊急連絡カードの取扱いに係る覚書**

奥州市社会福祉協議会は、一人暮らしの高齢者らを対象に、住所、氏名、電話番号、かかりつけ病院等が記入できる「緊急連絡カード」の配布を推進しており、緊急時に対応できるようにしている。

これに伴い、奥州市社会福祉協議会と連携を図り、スムーズな救急活動ができるよう覚書を結んでいる。

協 定 先	締結年月日
奥州市社会福祉協議会	平成 25 年 3 月 28 日

## 11 令和3年度中の主要行事

4月1日	辞令交付式	市役所・消防本部
9日	岩手県消防長会4月定例会	盛岡市消防本部
15日	副市町長・主管部課長会議	組合事務局
19日	管理者・副管理者会議	組合事務局
27日	組合議会議員全員協議会、組合議会臨時会	組合事務局
5月20日	岩手県消防学校校友会定例役員総会	岩手県消防学校
28日	組合議会議員全員協議会、組合議会臨時会	組合事務局
6月11日	消防救助岩手県大会	岩手県消防学校
17・18日	山岳登山訓練	焼石岳
22日	情報伝達訓練	全所属
7月29日	消防安全衛生委員会	組合事務局
9月28・29日	緊急消防援助隊出動準備訓練	水沢消防署、他
10月5日	岩手県消防長会10月定例会（web）	消防本部
11日	副市町長・主管部課長会議	組合事務局
12日	管理者・副管理者会議	組合事務局
15日	議会議員全員協議会	組合事務局
20日	殉職者慰霊祭	岩手県公会堂
21日	濃煙熱気訓練	岩手県消防学校
22日	組合議会定例会	組合事務局
28日	胆沢ダム救助訓練	胆沢ダム
11月5日	東北消防長研修会	秋田市
9日	秋季火災予防運動（15日まで）	
19日	令和4年度予算主管課長会議	組合事務局
22日	組合議会臨時会	組合事務局

12月10日 (令和4年)	第14回消防職員意見発表会	消防本部
1月4日	仕事始め式	消防本部
12日	副市町長・主管部課長会議	組合事務局
	管理者・副管理者会議	組合事務局
18日	議会議員全員協議会	組合事務局
26日	副市町長・主管部課長会議	組合事務局
2月14日	第45回岩手県消防職員意見発表会	盛岡市
3月1日	岩手県消防長会2月定例会	盛岡市
31日	春季火災予防運動(7日まで)	
	退職者辞令交付式	消防本部

## 12 管理者等就任状況

### 管理者

氏名	在任期間	適用
相原 正明	平成 20 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 18 日	奥州市長
岩井 憲男	平成 22 年 3 月 19 日～平成 22 年 3 月 22 日	奥州市副市長(管理者代行)
小沢 昌記	平成 22 年 3 月 23 日～令和 4 年 3 月 18 日	奥州市長
倉成 淳	令和 4 年 3 月 19 日～現在に至る。	奥州市長

### 副管理者

氏名	在任期間	適用
高橋 由一	平成 20 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 18 日	金ヶ崎町長
江口 友之	平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日	奥州市副市長
及川 新太	平成 29 年 4 月 17 日～令和 4 年 3 月 31 日	奥州市副市長
高橋 寛寿	令和 4 年 3 月 19 日～現在に至る。	金ヶ崎町長
小野寺 隆夫	令和 4 年 4 月 1 日～現在に至る。	奥州市副市長

### 消防長

氏名	在任期間	適用
横倉 均	平成 23 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日	
及川 政喜	平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日	
阿部 保之	平成 27 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日	
及川 健	令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日	奥州市から派遣
平裕 司	令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日	
千葉 典弘	令和 4 年 4 月 1 日～現在に至る。	奥州市から派遣

### 水沢消防署長

氏名	在任期間	適用
千葉 修一	平成 24 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日	
千田 光男	平成 26 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日	
平裕 司	平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日	
千葉 直	平成 29 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日	
菅野 一美	令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日	
高橋 洋男	令和 3 年 4 月 1 日～現在に至る。	

### 江刺消防署長

氏名	在任期間	適用
千葉 直	平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日	
菅野 一美	平成 29 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日	
菊池 亮	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日	
志和 純	令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日	
菅野 一美	令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日	
平塚 孝	令和 4 年 4 月 1 日～現在に至る。	



## 13 職務内容

### 消防本部の職務内容

消防 総務 課	総務係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 消防事務の政策、企画及び総合調整に関すること。</li> <li>2 消防組織及び制度に関すること。</li> <li>3 儀式、行事及び会議に関すること。</li> <li>4 公印の管理に関すること。</li> <li>5 叙位、叙勲及び表彰に関すること。</li> <li>6 関係機関及び署所との連絡調整に関すること。</li> <li>7 文書の収発及び整理保存に関すること。</li> <li>8 消防に関する記録及び統計に関すること。</li> <li>9 消防職員委員会に関すること。</li> <li>10 予算の執行管理に関すること。</li> <li>11 消防庁舎の維持管理に関すること。</li> <li>12 消防関係財産の管理に関すること。</li> <li>13 他課に属さない事務に関すること。</li> </ol>
	人事係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 消防職員の任免に関すること。(採用及び退職は除く。)</li> <li>2 消防職員の分限及び懲戒に関すること。</li> <li>3 消防職員の勤務時間その他勤務条件に関すること。</li> <li>4 消防職員の服務及び規律に関すること。</li> <li>5 消防職員の定数、階級及び職制に関すること。</li> <li>6 消防職員安全衛生管理の統括に関すること。</li> <li>7 消防職員の研修派遣に関すること。</li> <li>8 消防職員の被服等の貸与に関すること。</li> <li>9 その他消防職員の人事に関すること。</li> </ol>
消防 救急 課	消防救助係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 警防計画及び警防本部等の運用に関すること。</li> <li>2 消防隊の運用及び消防戦術の研究指導に関すること。</li> <li>3 消防等相互応援協定及び運用に関すること。</li> <li>4 救助活動の対策に関すること。</li> <li>5 救助技術の研究及び指導に関すること。</li> <li>6 消防活動に係る訓練及び演習に関すること。</li> <li>7 消防隊員の安全管理に関すること。</li> <li>8 特殊災害の消防活動技術の調査研究に関すること。</li> </ol>

消 防 救 急 課	消防救助係	<ul style="list-style-type: none"> <li>9 消防団の指導等に関する事。</li> <li>10 火災警報発令時の警戒活動に関する事。</li> <li>11 消防救助の統計に関する事。</li> <li>12 その他消防救助に関する事。</li> </ul>
	救急係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 救急隊員の指導及び訓練に関する事。</li> <li>2 救急業務の計画及び調査に関する事。</li> <li>3 医療機関等との連絡調整に関する事。</li> <li>4 救急資器材及び救急医薬品の管理に関する事。</li> <li>5 救急の相互応援に関する事。</li> <li>6 応急手当普及員及び啓発に関する事。</li> <li>7 救急業務記録に関する事。</li> <li>8 救急補償に関する事。</li> <li>9 救急業務の統計調査に関する事。</li> <li>10 胆江地域メディカルコントロール協議会に関する事。</li> <li>11 その他救急に関する事。</li> </ul>
	機械装備係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 消防車両及び消防機械器具の管理に関する事。</li> <li>2 消防機械装備の調査研究に関する事。</li> <li>3 機関員の技能管理に関する事。</li> <li>4 消防車両及び消防機械器具の事故処理に関する事。</li> <li>5 消防車両等の仕様及び検査に関する事。</li> <li>6 その他機械装備に関する事。</li> </ul>
	危機管理室	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 構成市町の防災・国民保護部局等との連携協力に関する事。</li> <li>2 大規模災害時の対応に関する事。</li> <li>3 特殊災害時の対応に関する事。</li> <li>4 消防組織法上の消防計画に関する事。</li> <li>5 緊急消防援助隊に関する事。</li> <li>6 緊急時の消防団との連携協力に関する事。</li> <li>7 県防災航空隊との連携協力に関する事。</li> <li>8 その他危機管理に関する事。</li> </ul>
	通信指令室	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 消防通信施設の管理運営に関する事。</li> <li>2 災害発生通報の受付及び出動指令に関する事。</li> <li>3 消防車両動態の管理に関する事。</li> </ul>

<p style="text-align: center;">消 防 救 急 課</p>	<p style="text-align: center;">通信指令室</p>	<p>4 災害通信の運用、通信統制及び指導に関すること。</p> <p>5 防災関係機関との連絡調整に関すること。</p> <p>6 気象及び火災警報等の発令に関すること。</p> <p>7 災害情報管理に関すること。</p> <p>8 その他通信指令に関すること。</p>
<p style="text-align: center;">予 防 課</p>	<p style="text-align: center;">予防係</p>	<p>1 予防業務の総合企画に関すること。</p> <p>2 建築許可等の消防同意に関すること。</p> <p>3 住宅防火対策に関すること。</p> <p>4 消防用設備等の設置指導に関すること。</p> <p>5 消防相談及び火災予防広報に関すること。</p> <p>6 防火管理者等の講習及び育成指導に関すること。</p> <p>7 民間防火団体の育成指導に関すること。</p> <p>8 火災予防条例に関すること。(他の係に属するものを除く。)</p> <p>9 予防の統計調査に関すること。</p> <p>10 その他予防業務に関すること。</p>
	<p style="text-align: center;">査察係</p>	<p>1 予防査察の計画及び業務管理に関すること。</p> <p>2 防火対象物の違反処理に関すること。</p> <p>3 防火対象物の査察に関すること。</p> <p>4 屋外における火災予防措置に関すること。</p> <p>5 防火対象物の点検及び報告並びに消防用設備等又は特殊消防用設備等の点検及び報告に関すること。</p> <p>6 火災原因及び損害の調査に関すること。</p> <p>7 火災調査技術の指導に関すること。</p> <p>8 その他査察に関すること。</p>
	<p style="text-align: center;">危険物 保安係</p>	<p>1 危険物製造所等の許認可に関すること。</p> <p>2 危険物製造所等の火災及び人命危険の予防措置に関すること。</p> <p>3 危険物製造所等の査察に関すること。</p> <p>4 高圧ガス、火薬類、核燃料物質、放射性同位元素、毒劇物等の火災予防措置に関すること。</p> <p>5 液化石油ガス販売施設の意見書に関すること。</p> <p>6 危険物の統計に関すること。</p>

予防課	危険物保安係	7 危険物製造所等の違反処理に関する事。
		8 その他危険物保安に関する事。

水沢消防署の職務内容

水 沢 消 防 署	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 文書の収発及び整理保存に関する事。</li> <li>2 署内事務の連絡調整に関する事。</li> <li>3 消防職員の配置及び賞罰に関する事。</li> <li>4 消防職員の服務及び規律に関する事。</li> <li>5 署内教養訓練に関する事。</li> <li>6 消防情報及び統計資料の収集に関する事。</li> <li>7 分署に関する事。</li> <li>8 他の係に属さない事務に関する事。</li> </ul>
	消防救助係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 警防計画に関する事。</li> <li>2 火災等の災害防ぎよ及び警戒に関する事。</li> <li>3 消防隊の編成及び消防戦術に関する事。</li> <li>4 消防水利及び地理の調査に関する事。</li> <li>5 消防救助技術及び訓練に関する事。</li> <li>6 消防通信に関する事。</li> <li>7 消防機械器具の整備保全に関する事。</li> <li>8 消防車両の運行管理、安全管理等に関する事。</li> <li>9 消防団との連絡に関する事。</li> <li>10 地震等の災害による被害の調査に関する事。</li> <li>11 開発行為に係る消防水利の同意に関する事。</li> <li>12 救助統計に関する事。</li> </ul>
	救急係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 救急業務に関する事。</li> <li>2 救急資器材の管理に関する事。</li> <li>3 救急医療機関等との連絡に関する事。</li> <li>4 救急記録に関する事。</li> <li>5 救急搬送証明書の発行に関する事。</li> <li>6 救急統計に関する事。</li> </ul>
	予防指導係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 火災予防の計画及び指導に関する事。</li> <li>2 防火管理者等の指導に関する事。</li> </ul>

水 沢 消 防 署	予防指導係	<ul style="list-style-type: none"> <li>3 消防相談及び火災予防広報に関する事。</li> <li>4 建築許可等の消防同意に関する事。</li> <li>5 消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。</li> <li>6 民間防火団体の育成指導に関する事。</li> </ul>
	査察調査係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 予防査察に関する事。</li> <li>2 火災の原因及び損害の調査に関する事。</li> <li>3 防火対象物の違反処理に関する事。</li> <li>4 屋外における火災予防措置に関する事。</li> <li>5 火災予防条例第6章に基づく届出に関する事。 (第45条第4号及び第5号を除く。)</li> <li>6 り災証明書の発行に関する事。</li> <li>7 火災統計に関する事。</li> </ul>
	危険物係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 危険物の規制に関する事。</li> <li>2 危険物製造所等の火災及び人命危険の予防措置に関する事。</li> <li>3 危険物製造所等の査察に関する事。</li> <li>4 高圧ガス、火薬類、核燃料物質、放射性同位元素、毒劇物等の火災予防措置に関する事。</li> <li>5 危険物事務調査に関する事。</li> <li>6 危険物製造所等の違反処理に関する事。</li> <li>7 液化石油ガス販売施設等の調査に関する事。</li> </ul>
水 沢 消 防 署	分署	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 消防職員の服務及び規律に関する事。</li> <li>2 署内教養訓練に関する事。</li> <li>3 消防相談及び広報に関する事。</li> <li>4 庁用物品の購入及び修繕に関する事。</li> <li>5 庁舎の維持管理に関する事。</li> <li>6 火災等の災害防ぎよ及び警戒に関する事。</li> <li>7 消防水利及び地理の調査に関する事。</li> <li>8 消防機械器具の整備保全に関する事。</li> <li>9 火災予防の対策及び指導に関する事。</li> <li>10 防火管理者等の指導に関する事。</li> <li>11 予防査察に関する事。</li> <li>12 消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。</li> </ul>

水 沢 消 防 署	分署	<ul style="list-style-type: none"> <li>13 防火対象物の違反処理に関する事。</li> <li>14 地震等の災害による被害の調査に関する事。</li> <li>15 火災の原因及び損害の調査に関する事。</li> <li>16 消防団との連絡に関する事。</li> <li>17 救急業務に関する事。</li> <li>18 危険物の規制に関する事。</li> <li>19 液化石油ガス販売施設の設置等の調査に関する事。</li> <li>20 危険物製造所等の違反処理に関する事。</li> </ul>
-----------------------	----	--

### 江刺消防署の職務内容

江 刺 消 防 署	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 文書の収発及び整理保存に関する事。</li> <li>2 署内事務の連絡調整に関する事。</li> <li>3 公印の管理に関する事。</li> <li>4 消防職員の配置及び賞罰に関する事。</li> <li>5 消防職員の服務及び規律に関する事。</li> <li>6 署内教養訓練に関する事。</li> <li>7 消防情報及び統計資料の収集に関する事。</li> <li>8 庁用物品の購入及び修繕に関する事。</li> <li>9 庁舎の維持管理に関する事。</li> <li>10 他の係に属さない事務に関する事。</li> </ul>
	消防救急係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 警防計画に関する事。</li> <li>2 火災等の災害防ぎよ及び警戒に関する事。</li> <li>3 消防隊の編成及び消防戦術に関する事。</li> <li>4 消防救助技術及び訓練に関する事。</li> <li>5 消防水利及び地理の調査に関する事。</li> <li>6 消防通信に関する事。</li> <li>7 消防機械器具の整備保全に関する事。</li> <li>8 消防車両の運行管理、安全管理等に関する事。</li> <li>9 消防団との連絡に関する事。</li> <li>10 地震等の災害による被害の調査に関する事。</li> <li>11 開発行為に係る消防水利の同意に関する事。</li> <li>12 救急搬送証明書の発行に関する事。</li> </ul>

江 刺 消 防 署	消防救急係	<p>13 救急及び救助統計に関すること。</p> <p>14 救急業務に関すること。</p> <p>15 救急資器材の管理に関すること。</p> <p>16 救急医療機関等との連絡に関すること。</p> <p>17 救急記録に関すること。</p>
	予防係	<p>1 防火管理者等の指導に関すること。</p> <p>2 消防相談及び火災予防広報に関すること。</p> <p>3 建築許可等の消防同意に関すること。</p> <p>4 火災予防の計画及び指導に関すること。</p> <p>5 消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。</p> <p>6 火災証明書の発行に関すること。</p> <p>7 防火対象物の違反処理に関すること。</p> <p>8 屋外における火災予防措置に関すること。</p> <p>9 予防査察に関すること。</p> <p>10 火災の原因及び損害の調査に関すること。</p> <p>11 火災予防条例第6章に基づく届出に関すること。 (第45条第4号及び第5号を除く。)</p> <p>12 火災統計に関すること。</p> <p>13 民間防火団体の育成指導に関すること。</p>
	危険物係	<p>1 危険物の規制に関すること。</p> <p>2 危険物製造所等の火災及び人命危険の予防措置に関すること。</p> <p>3 危険物製造所等の査察に関すること。</p> <p>4 高圧ガス、火薬類、核燃料物質、放射性同位元素、毒劇物等の火災予防措置に関すること。</p> <p>5 危険物事務調査に関すること。</p> <p>6 危険物製造所等の違反処理に関すること。</p> <p>7 液化石油ガス販売施設等の調査に関すること。</p>



令和4年3月に更新となった 江刺化学1



# II 予 防 編

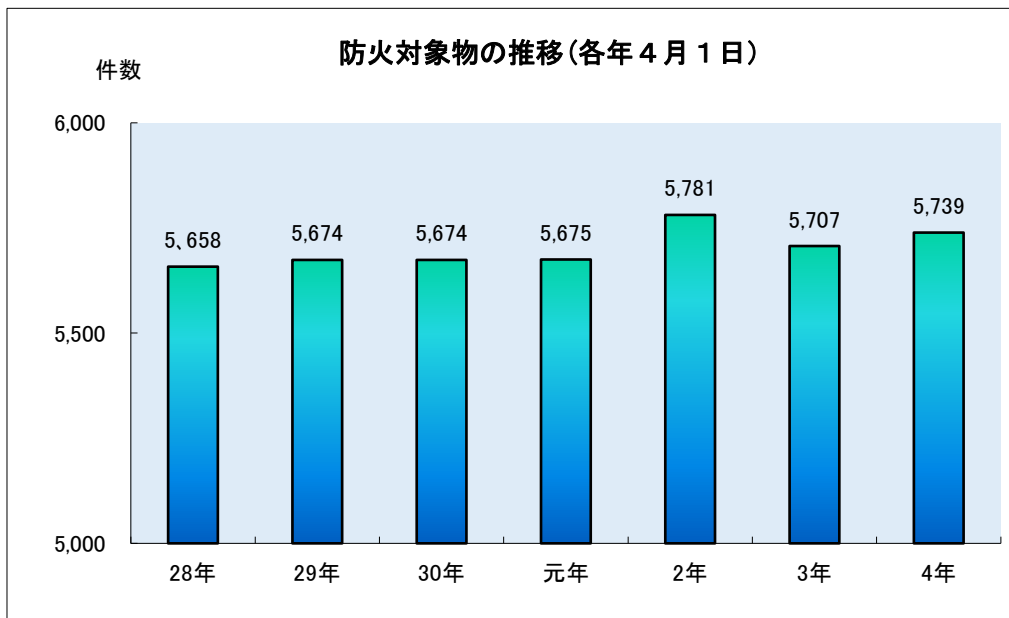
# 1 予防行政

近年、災害の多様化に伴い、消防法が改正され、消防用設備も先端技術が導入されるとともに、防火対象物の用途においても細分化や複合化が進むなど、新たな対応が求められている。

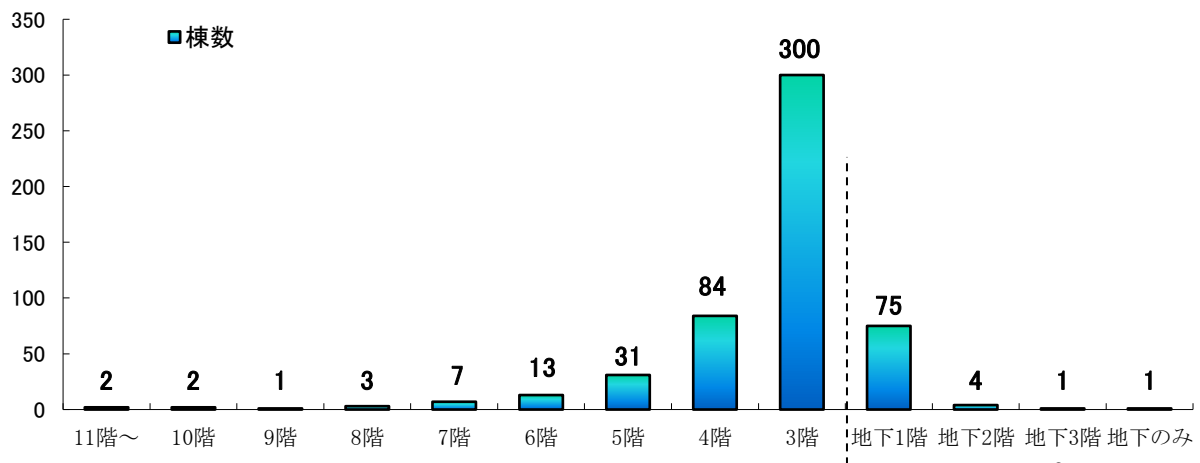
特に災害の未然防止のため、消防関係法令違反の防火対象物に対する積極的な是正指導を行うとともに、自主防災体制の強化について、関係者の理解と協力のもとに推進していく必要がある。

## (1) 防火対象物の実態

管内の防火対象物（消防法施行令別表第1に掲げるもの）は、令和4年4月1日現在 5,739 件を数え、ここ近年は、ほぼ横ばいとなっている。このうち、特定防火対象物は1,170 件で全体の20.4%を占め、奥州金ヶ崎行政事務組合査察規程に基づき定期的に立入検査を実施し、防火安全の実態を調査し、法令違反の是正に努めている。



管内中高層等建築物(令和4年4月1日)



## (2) 防火対象物定期点検報告制度と特例認定の実態

平成 15 年 10 月から防火管理の徹底を図るため、一定の防火対象物の管理権原を有するものに対しては、防火対象物点検資格者に防火管理上必要な業務等について点検させ、その結果を所轄消防署長に報告することを義務付けた。また、特例認定の申請をして検査を受け、一定期間継続して消防法令を遵守していると認められた場合は、その旨の表示を付することができるとともに、点検報告の義務が 3 年間免除されることになった。

防火対象物定期点検報告の該当となる管内の防火対象物は、令和 4 年 4 月 1 日現在 171 件を数え、このうち、特例認定を受けている防火対象物は 57 件、防火対象物定期点検報告を提出している防火対象物は 78 件となっている。

防火対象物定期点検報告の該当対象物等の状況 (令和 4 年 4 月 1 日現在)

区 分	該当数			特例認定数	点検報告数
		収容人員 300 人以上	特定 1 階段		
奥州市	147	144	3	44	72
金ヶ崎町	24	23	1	13	6
管内計	171	167	4	57	78

※特定 1 階段

3 階以上又は地階に不特定多数の者が出入する用途が存在する防火対象物で、避難階又は地上に直通する階段が 2 以上設けられていないもの

## (3) 公表制度に係る主要な消防用設備等の設置現況

令和 2 年 4 月 1 日から建物を利用する方が、自ら利用する建物の危険性に関する情報を入手し、利用について判断ができるよう、特定用途防火対象物に係る消防法令違反情報を公表する制度が開始されており、屋内消火栓設備、スプリンクラー設備又は自動火災報知設備を設置していない特定用途防火対象物は、ホームページで公表している。

公表制度にかかる主な消防用設備の設置状況 (令和 4 年 4 月 1 日現在)

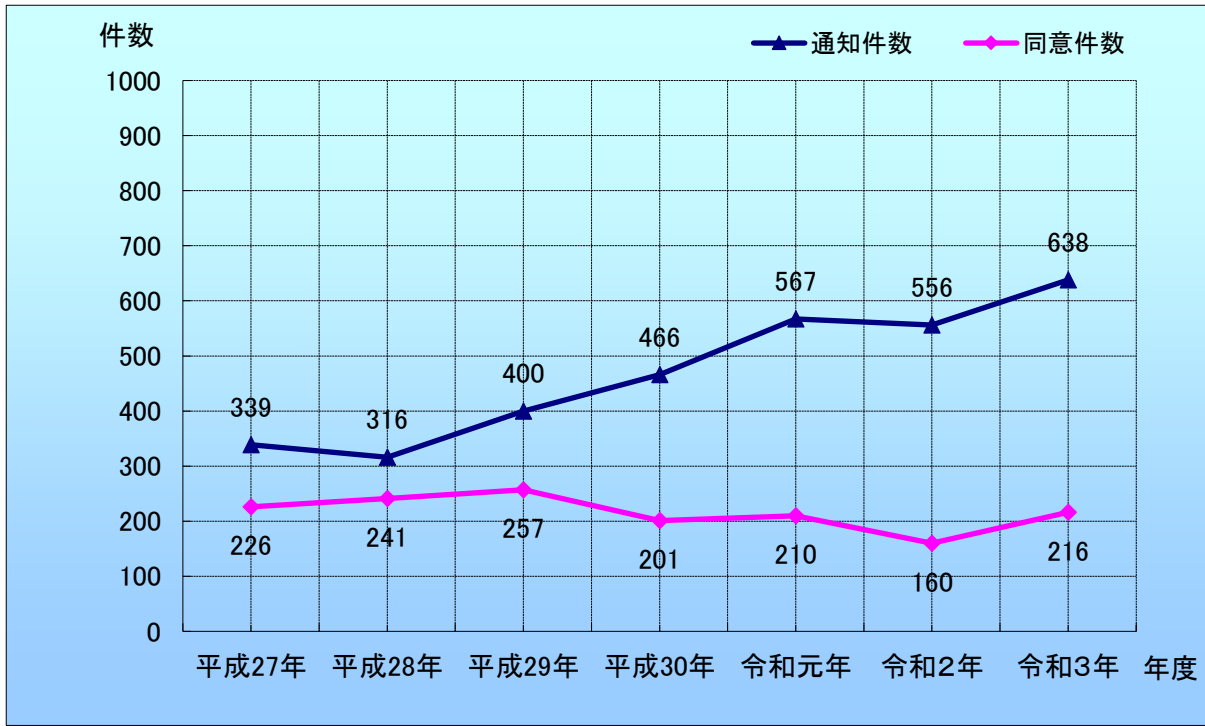
区 分	特定用途防火対象物		非特定用途防火対象物	
	設置義務対象物	未設置違反	設置義務対象物	未設置違反
屋内消火栓設備	147	1	516	27
スプリンクラー設備	258	0	3	0
自動火災報知設備	935	0	1,337	31

※特定用途とは、公民館、飲食店、店舗、病院及び福祉施設等、災害弱者や不特定多数を収容する建物をいう。非特定用途とは、学校、工場、倉庫及び事務所等、主に従業員や建物関係者のみを収容する建物をいう。

#### (4) 建築物の許可等の同意及び通知件数の状況

建築物の新築・改築に伴い専門的な立場から防火安全性を審査する消防同意の令和3年度中の処理件数は、216件（通知件数は638件）である。都市計画事業の進展とともに、建築物の用途が複雑化し、審査事務は複雑多岐にわたっているが、きめ細かい行政指導は、防火安全性を高める上からも消防行政の重要な柱となっている。

消防同意及び通知件数の推移



## (5) 市町村別政令防火対象物数及び査察件数

令和4年4月1日現在(件)

用途区分 合計			市町村別政令防火対象物			市町村別査察件数		
			計	奥州市	金ヶ崎町	計	奥州市	金ヶ崎町
			5,739	4,902	837	774	677	97
1	イ	劇場・映画館等	10	7	3			
	ロ	集会場等	79	68	11	17	15	2
2	イ	キャバレー等						
	ロ	遊技場等	12	10	2	2	1	1
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等						
	ニ	カラオケボックス等	3	3				
3	イ	料理店等	6	6		2	2	
	ロ	飲食店	119	108	11	19	17	2
4		百貨店等	256	237	19	47	43	4
5	イ	旅館・ホテル等	39	31	8	15	12	3
	ロ	共同住宅等	1,018	902	116	77	67	10
6	イ	(1) 病院等	4	4		3	3	
		(2) 有床診療所	3	3				
		(3) 有床助産所等	11	11		1	1	
		(4) 無床診療所等	77	71	6	7	6	1
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	76	69	7	9	7	2
		(2) 救護施設等						
		(3) 乳児院等						
		(4) 障害児入所施設等	1	1				
		(5) 障害者支援施設等	7	6	1			
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	41	32	9	4	4	
		(2) 更生施設等						
		(3) 保育所等	56	49	7	15	14	1
		(4) 児童発達支援センター等	8	8		3	3	
		(5) 障害者支援施設等	38	33	5			
ニ	幼稚園等	22	18	4	1		1	
7		学校	216	179	37	3	3	
8		図書館等	24	20	4	1	1	
9	イ	特殊浴場						
	ロ	一般浴場	6	4	2			
10		車両の停車場等	2	1	1			
11		神社・寺院等	97	89	8	21	21	
12	イ	工場・作業場	852	732	120	104	93	11
	ロ	テレビスタジオ等	1	1				
13	イ	駐車場等	77	58	19	16	9	7
	ロ	航空機格納庫						
14		倉庫	789	662	127	143	121	22
15		事務所等	1210	944	266	194	171	23
16	イ	複合用途(特定)	302	278	24	41	37	4
	ロ	複合用途(一般)	246	229	17	16	14	2
16の2		地下街						
16の3		準地下街						
17		文化財	30	27	3	13	12	1
18		アーケード	1	1				
19		市町村長の指定する山林						
20		総務省令で定める舟車						

(6) 防火管理者の選任状況

令和4年4月1日現在(件)

区 分		奥州市						金ヶ崎町						
		対象物数		防火管理者届出済み対象物数		消防計画届出済み対象物		対象物数		防火管理者届出済み対象物数		消防計画届出済み対象物		
		甲種	乙種	甲種	乙種	甲種	乙種	甲種	乙種	甲種	乙種	甲種	乙種	
合 計		804	216	780	195	771	192	102	14	100	14	99	14	
1	イ 劇場・映画館等	4		4		4		1		1		1		
	ロ 集会場等	31	14	31	14	31	14	6		6		6		
2	イ キャバレー等													
	ロ 遊技場等	8		8		8		1		1		1		
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等													
	ニ カラオケボックス等	2		2		2								
3	イ 料理店等	6		6		6								
	ロ 飲食店	36	63	35	53	35	52	3	5	3	5	3	5	
4	百貨店等	128	37	126	37	125	37	9	3	9	3	9	3	
5	イ 旅館・ホテル等	15	1	15	1	15	1	4		4		4		
	ロ 共同住宅等	15		13		13		3		3		3		
6	イ	(1)病院等	1		1		1							
		(2)有床診療所	2		2		2							
		(3)有床助産所等	6		6		6							
		(4)無床診療所等	16		16		16							
	ロ	(1)老人短期入所施設等	42		41		41		3		3		3	
		(2)救護施設等												
		(3)乳児院等												
		(4)障害児入所施設等												
		(5)障害者支援施設等	3		3		3							
	ハ	(1)老人デイサービスセンター等	8	2	8	2	8	2						
		(2)更生施設等												
		(3)保育所等	33	1	33	1	33	1	4		4		4	
		(4)児童発達支援センター等	2		2		2							
		(5)障害者支援施設等	8	2	8	2	8	2	1		1		1	
ニ 幼稚園等	8		8		8		4		4		4			
7	学 校	38		38		38		6		6		6		
8	図 書 館 等	7	2	7	2	7	2	2	1	2	1	2	1	
9	イ 特殊浴場													
	ロ 一般浴場													
10	車両の停車場等													
11	神社・寺院等	40	18	37	16	35	15	2	1	2	1	2	1	
12	イ 工場・作業場	19		19		19		2		2		2		
	ロ テレビスタジオ等													
13	イ 駐 車 場 等		1											
	ロ 航空機格納庫													
14	倉 庫	2		1		1		2		2		1		
15	事 務 所 等	78	43	75	40	73	40	4	3	4	3	4	3	
16	イ 複合用途(特定)	164	26	156	23	154	22	27	1	25	1	25	1	
	ロ 複合用途(一般)	80	4	78	2	76	2	18		18		18		
16の2	地 下 街													
16の3	準 地 下 街													
17	文 化 財	2	2	1	2	1	2							

(7) 中高層建築物の状況

令和4年4月1日現在(件)

区 分	計	階 数 別										
		3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階以上		
合 計	443	300	84	31	13	7	3	1	2	2		
市 町 村 別												
奥 州 市	400	275	76	24	12	6	2	1	2	2		
金 ヶ 崎 町	43	25	8	7	1	1	1					
用 途 別	1	イ	劇場・映画館等	3	1	2						
		ロ	集会場等	4	1	3						
	2	イ	キャバレー等									
		ロ	遊技場等									
		ハ	性風俗関連特殊営業店舗等									
	3	イ	カラオケボックス等									
		ロ	料理店等	3	3							
	4	イ	飲食店	11	10	1						
		ロ	百貨店等	4	3	1						
	5	イ	旅館・ホテル等	11	4	1		2	1	2	1	
		ロ	共同住宅等	139	75	37	20	2	2	1	2	
	6	イ	(1)	病院	3			2		1		
			(2)	有床診療所	2	1	1					
			(3)	有床助産所等	4	1	2				1	
			(4)	無床診療所等	9	9						
		ロ	(1)	老人短期入所施設等	4	3	1					
			(2)	救護施設等								
			(3)	乳児院等								
			(4)	障害児入所施設等								
			(5)	障害者支援施設等								
ハ		(1)	老人デイサービスセンター等	1	1							
		(2)	更生施設等									
		(3)	保育所等									
		(4)	児童発達支援センター等									
		(5)	障害者支援施設等									
ニ		幼稚園等										
7	学 校	42	37	4	1							
8	図 書 館 等	1	1									
9	イ	特殊浴場										
	ロ	一般浴場										
10	車両の停車場等											
11	神社・寺院等	2	2									
12	イ	工場・作業場	25	18	4	1	2					
	ロ	テレビスタジオ等										
13	イ	駐車場等	2	1	1							
	ロ	航空機格納庫										
14	倉 庫	9	9									
15	事 務 所 等	73	51	16	2	3	1					
16	イ	複合用途(特定)	64	45	7	5	4	2		1		
	ロ	複合用途(一般)	26	24	2							
17	文 化 財	1		1								

危険物施設を除く。

## 2 危険物行政

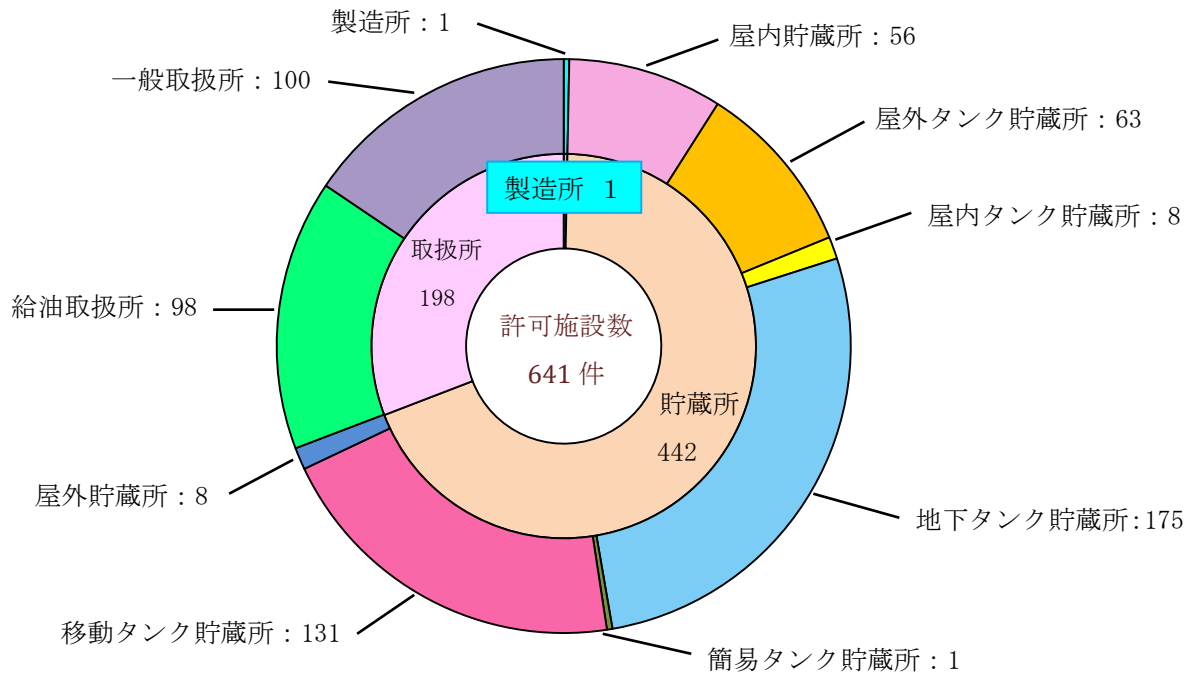
令和4年4月1日現在、管内の危険物施設の総数は641件となっている。施設区分別の割合をみると、貯蔵所が442件と最も多く、次いで取扱所が198件、製造所が1件となっている。

また、危険物施設の事故発生状況は、過去5年間では火災が4件、危険物流出が1件発生している。

このことから、事業者は法令等の遵守はもちろん、危険物施設の危険要因を把握し、保安体制の確立を構築していくことが極めて重要と考え、住民の安心安全のため、厳正な許認可事務をはじめ、立入検査を強化する等、安全対策を図っているところである。

### (1) 危険物施設の設置状況

令和4年4月1日現在



### (2) 危険物規制対象施設数の現況

令和4年4月1日現在(件)

区分	計	地域別	
		奥州市	金ヶ崎町
合計	641	506	135
製造所	1	1	
貯蔵所	442	348	94
屋内貯蔵所	56	41	15
屋外タンク貯蔵所	63	28	35
屋内タンク貯蔵所	8	6	2
地下タンク貯蔵所	175	146	29
簡易タンク貯蔵所	1	1	
移動タンク貯蔵所	131	119	12
屋外貯蔵所	8	7	1
取扱所	198	157	41
給油取扱所	98 (43)	79 (32)	19 (11)
第1種販売取扱所			
第2種販売取扱所			
移送取扱所			
一般取扱所	100	78	22

備考：1 給油取扱所の（ ）は、自家用の数

2 設置許可後、完成検査済証の交付を受けた施設である。



(3) 危険物設置数の推移

(件)

区分	合計	製造所	貯蔵所								取扱所			
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所
令和4年度	641	1	442	56	63	8	175	1	131	8	198	98		100
令和3年度	643	1	443	57	62	8	173	1	135	7	199	98		101
令和2年度	653	1	449	58	62	8	177	1	136	7	203	102		101
令和元年度	646	1	445	56	62	8	180	1	131	7	200	102		98
平成30年度	654	1	452	57	62	8	183	1	134	7	201	101		100
平成29年度	666	1	459	59	62	8	188	1	134	7	206	102		104

備考：各年度とも4月1日現在

(4) 危険物の許可処理状況

令和3年度(件)

区分		計	市町別		
			奥州市	金ヶ崎町	
合計	設置	16	13	3	
	変更	45	23	22	
	完成	54	34	20	
製造所	設置				
	変更				
	完成				
貯蔵所	屋内貯蔵所	設置			
		変更	2	2	
		完成	1	1	
	屋外タンク貯蔵所	設置	1		1
		変更	3	1	2
		完成	3	1	2
	屋内タンク貯蔵所	設置			
		変更			
		完成			
地下タンク貯蔵所	設置	3	1	2	
	変更	5	3	2	
	完成	8	4	4	
簡易タンク貯蔵所	設置				
	変更				
	完成				
移動タンク貯蔵所	設置	9	9		
	変更	2	2		
	完成	11	11		
屋外貯蔵所	設置	2	2		
	変更				
	完成	2	2		
取扱所	給油取扱所	設置			
		変更	17	16	1
		完成	16	14	2
	一般取扱所	設置	1	1	
		変更	16	1	15
完成	13	2	11		
仮使用		39	19	20	
仮貯蔵・仮取扱		2	1	1	
タンク検査					

## (5) 危険物の数量及び類別施設の状況

令和4年4月1日現在  
(件)

区 分	合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所			
			小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所
計	641	1	442	56	63	8	175	1	131	8	198	98		100
数 量 別 施 設 数	5 倍 以 下		263	20	21	5	99	1	117		53	7		46
	5 倍 を 超 え 10 倍 以 下		71	17	12	3	34		3	2	24	5		19
	10 倍 を 超 え 50 倍 以 下		62	9	17		26		5	5	53	27		26
	50 倍 を 超 え 100 倍 以 下	1	24	5	3		9		6	1	24	17		7
	100 倍 を 超 え 150 倍 以 下		9	4	3		2				12	12		
	150 倍 を 超 え 200 倍 以 下		2		1		1				7	7		
	200 倍 を 超 え 1,000 倍 以 下		11	1	6		4				24	23		1
	1,000 倍 を 超 え 5,000 倍 以 下										1			1
	5,000 倍 を 超 える も の													
類 別 施 設 数	第 1 類													
	第 2 類													
	第 3 類		1	1										
	第 4 類	1	438	52	63	8	175	1	131	8	195	98		97
	第 5 類													
	第 6 類													
	混 在	6		3	3						3			3

(6) 危険物関係手数料徴収状況

(件、千円)

区 分	令和3年度(A)		令和2年度(B)		比 較 (A)-(B)	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
合 計	162	2,486	145	2,092	17	394
危険物許可申請手数料	62	1,559	55	1,269	7	290
タンク検査申請手数料	0	0	2	22	△2	△22
完成検査申請手数料	57	701	54	628	3	73
仮使用・仮貯蔵・仮取扱承認・照合手数料	43	226	34	173	9	53

(7) 危険物施設における過去5年間の事故発生状況

(平成29年1月1日～令和3年12月31日)

発生年月日	地域別	施設区分	事故種別	事故概要
H30. 10. 16	金ケ崎町	一般取扱所	火 災	生産車両にガソリンを注油する装置のノズル付近から出火したもの
R3. 6. 14	金ケ崎町	一般取扱所	火 災	自動車バンパー製造過程において、漏れた合成樹脂が高温の金型により加熱され合成樹脂が燃えたもの
R3. 6. 19	金ケ崎町	一般取扱所	火 災	自動車バンパー製造過程において、合成樹脂注入部に残存していた合成樹脂が予熱中に過熱し燃えたもの
R3. 12. 10	前 沢	移動タンク貯蔵所	流 出	移送中、電柱に衝突しタンク左上部を破損。積載していた灯油約 1,300ℓが流出したもの
R3. 12. 18	金ケ崎町	移動タンク貯蔵所	火 災	走行中、被けん引車後軸ドラムブレーキのブレーキシューとブレーキドラムの接触による摩擦熱により発火したもの

### 3 民間防火組織の現況

火災の発生原因は、たき火、火入れ、たばこの不始末、ストーブ、こんろ等による失火が大半を占めている。このことから、住民が自主的、かつ、積極的に火災を警戒することで、火災は大幅に減少できるものであり、民間防火組織の育成は極めて重要である。

令和4年4月1日現在の民間防火組織数は、幼年消防クラブ、少年消防クラブ及び婦人消防協力会(隊)の83団体(17,134人)となっている。

これらの組織を統括している胆江地区幼少年婦人防火委員会では、例年「防火ポスターコンクール及び消防図画展」、「少年消防クラブリーダー研修会」、「幼年消防クラブ防火パレード」、「婦人消防のつどい」などの行事を開催し、民間防火組織の育成に力を入れ、地域住民への防火思想の普及啓発に努めてきたところであるが、令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大により、各種行事を中止している。

令和4年4月1日現在

区 分	幼年消防クラブ		少年消防クラブ		婦人消防協力会(隊)	
	組 織 数	人 員	組 織 数	人 員	組 織 数	人 員
奥 州 市	36	2,860	1	7	20	10,179
金 ヶ 崎 町	6	465	2	26	18	3,597
計	42	3,325	3	33	38	13,776

# III 警 防 編

# 1 消防機動力

消防機動力の現有状況は、指揮車3台、ポンプ車（水槽付含む。）9台、高規格救急車9台、大型水槽車（10トン）2台、化学車2台、救助工作車、はしご車各1台、その他の車両23台となっている。

近年は大地震や、予想をはるかに超える大雨災害など、大規模又は広域的な災害が発生している。消防機関としては、消防機動力の整備強化を進め、地域住民の安全確保と災害による被害の軽減を図っていかなければならない。

## (1) 消防車両の配置状況

令和4年4月1日現在(台)

区分	合計	消防本部	消防署						
			水沢消防署	前沢分署	金ヶ崎分署	胆沢分署	衣川分署	江刺消防署	東分遣所
計	50	3	18	4	4	4	4	11	2
普通消防ポンプ自動車	3		1					1	1
水槽付消防ポンプ自動車	6		2	1	1	1	1		
化学消防ポンプ自動車	2		1					1	
はしご付消防自動車	1		1						
大型水槽車	2		1					1	
救助工作車	1		1						
水難救助対応車	1	1							
高規格救急自動車	9		3	1	1	1	1	1	1
指揮車	3	1	1					1	
広報車	1		1						
連絡車	1		1						
査察兼広報車	6		1	1	1	1	1	1	
資機材搬送車	2		1					1	
人員輸送車	1	1							
救急指導車	3		1					2	
救急普及啓発車	1							1	
ボートトレーラー	1		1						
除雪機(ホイールローダ)	6		1	1	1	1	1	1	

(2) 消防車両の現有と使用状況

令和4年4月1日現在

区分	呼称	車両種別	乗員(人)	登録番号	年式	型式	排気量cc	導入年月日	総重量kg	納入業者	型別	備考
消防本部	奥州本部指揮1	指揮車	5	平泉800さ1398	R. 2	ニッサン DBA-NT32	1,990	R2.11.16	1,825	水沢	4WD	
	奥州本部広報1	人員輸送車	15	岩手800さ7104	H. 14	トヨタ KG-LH186B	2,980	H14.9.18	2,915	岩手トヨペット	4WD	
	奥州本部資機材1	水難救助対応車	6	平泉800さ1240	R. 1	ニッサン CBF-CS8E26	2,480	R1.11.28	3,375	水沢	4WD	ポーターレーラー牽引仕様
	水沢ポンプ1	水槽付消防ポンプ車	6	平泉800は151	R. 2	日野 2KG-GX2ABA	5,120	R2.1.9	11,990	古川ポンプ製作所	水II型	水槽容量2,000ℓ ホースカー付 CAFS
	水沢ポンプ2	普通消防ポンプ車	5	岩手800さ3079	H. 12	トヨタ KG-HZJ79	4,160	H12.3.24	3,805	日本ドレイケミカル	BD-I型	4WD
	水沢ポンプ3	水槽付消防ポンプ車	6	岩手800は1243	H. 23	日野 BDG-GX7JGWA改	6,400	H23.3.24	10,810	古川ポンプ	水II型	水槽容量2,000ℓ CAFS
	水沢化学1	化学消防ポンプ車	6	岩手88ゆ1337	H. 7	日野 KC-GD1JGBA	7,960	H7.12.27	9,880	日本ドレイケミカル	II型	水槽容量1,800ℓ 薬槽500ℓ
	水沢梯子1	はしご付消防車	6	岩手800は889	H. 19	イペコ	5,880	H19.3.26	15,430	モリタテクノス	30m級	先端屈折伸縮式 4WS
	水沢救助1	救助工作車	6	岩手800は1226	H. 23	日野 BDG-GX7JGWA改	6,400	H23.2.28	12,300	日本機械工業	II型	照明、クレーン、ウインチ等付
	水沢タンク1	大型水槽車	3	岩手800は1147	H. 22	BDG-FR1APYA改	8,860	H22.1.22	21,945	日本機械工業	II型	水槽容量10,000ℓ A-2級ポンプ付
水沢消防署	水沢救急1	高規格救急車	7	岩手800さ1032	H. 30	トヨタ CBF-TRH226S	2,690	H30.11.20	3,225	岩手トヨタ	高規格	4WD
	水沢救急2	高規格救急車	7	岩手800す6466	H. 23	トヨタ CBF-TRH226S	2,690	H23.11.29	3,265	岩手トヨタ	高規格	4WD
	水沢救急3	高規格救急車	7	岩手800す2235	H. 19	トヨタ CBF-TRH226S	2,690	H19.3.7	3,295	岩手トヨタ	高規格	4WD
	水沢指揮1	指揮車	5	平泉800さ1668	R. 4	トヨタ 3BF-THR226K	2,690	R4.3.22	2,625	互光商事	4WD	4WD
	水沢広報1	査察兼広報車	4	平泉880あ208	R. 3	ホンダ 6BA-JH4	650	R3.11.18	1,140	互光商事	4WD	4WD
	水沢広報2	連絡車	4	平泉580え400	H. 30	ホンダ ABA-HM4	650	H30.4.20	1,290	奥羽ホンダ販売株式会社	4WD	4WD
	水沢広報3	査察兼広報車	5	岩手800さ7363	H. 14	ニッサン UA-BNK12	1,380	H14.11.14	1,295	水沢	4WD	4WD
	救急指導水沢1	救急指導車	7	岩手800す4845	H. 22	トヨタ CBF-TRH226S	2,690	H22.2.17	3,275	岩手トヨタ	高規格	4WD
	水沢資機材1	資機材搬送車	3	平泉800さ1292	R. 2	日野 2KG-XZU775M	4,000	R2.3.23	5,925	岩手総合商事	4WD	4WD
	ポーターレーラー	ポーターレーラー	1	岩手800る256	H. 16	SOREX BOAT18F		H16.12.9	730	株式会社マリネット		
前沢分署	除雪機	ホイールローダー	1	奥州市1	H. 20	三菱重工製 WS210A	1,490	H19.11.8		機械商事株式会社		
	前沢ポンプ1	水槽付消防ポンプ車	6	岩手800は975	H. 20	日野 BDG-GX7JGWA改	6,400	H20.2.8	10,390	日本機械工業	水II型	水槽容量2,000ℓ
	前沢救急1	高規格救急車	7	岩手800す4846	H. 22	トヨタ CBF-TRH226S	2,690	H22.2.17	3,275	岩手トヨタ	高規格	4WD
	前沢広報1	査察兼広報車	5	岩手800す4190	H. 21	ニッサン DBA-NE11	1,490	H21.5.1	1,455	水沢	4WD	4WD
	除雪機	ホイールローダー	1	奥州市2	H. 20	三菱重工 WS210A	1,496	H20.10.20		機械商事株式会社		
	金ヶ崎ポンプ1	水槽付消防ポンプ車	6	平泉800は53	H. 27	日野 SDG-GX7JGAA改	6,400	H27.12.25	10,910	岩手総合商事	水II型	4WD 水槽容量2,000ℓ ホースカー付
	金ヶ崎救急1	高規格救急車	7	平泉800さ1368	R. 2	トヨタ 3BF-THR226S	2,690	R2.9.28	3,295	岩手トヨタ	高規格	4WD
	金ヶ崎広報1	査察兼広報車	5	平泉800さ1632	R. 3	トヨタ 3BA-NZE164G	1,490	R3.11.18	1,495	トヨタカローラ南岩手	4WD	4WD
	除雪機	ホイールローダー	1	金ヶ崎町11	H. 21	古川 FL303-2	1,496	H21.10.23		互光商事	4WD	4WD
	胆沢ポンプ1	水槽付消防ポンプ車	6	岩手800は330	H. 13	日野 KK-GX1JGDA改	7,960	H13.7.10	9,650	岩手ポンプ	水II型	4WD 水槽容量2,000ℓ ホースカー付
胆沢分署	胆沢救急1	高規格救急車	7	岩手800す5690	H. 23	トヨタ CBF-TRH226S	2,690	H23.3.18	3,325	岩手トヨタ	高規格	4WD
	胆沢広報1	査察兼広報車	7	岩手800さ8354	H. 15	ホンダ LA-RN2	1,660	H15.8.4	1,825	ホンダプリモ南岩手	4WD	4WD
	除雪機	ホイールローダー	1	奥州市 563	H. 25	SA-TF37A	1,499	H25.10.29		東亜リース株式会社		
	衣川ポンプ1	水槽付消防ポンプ車	5	平泉800は213	R. 4	いすゞ 2PG-FSS90S2改	5,190	R4.3.18	11,915	古川ポンプ製作所	水II型	4WD 水槽容量2,000ℓ ホースカー付
	衣川救急1	高規格救急車	7	岩手800す7885	H. 25	トヨタ CBF-TRH226S	2,690	H25.2.28	3,285	岩手トヨタ	高規格	4WD
	衣川広報1	査察兼広報車	7	岩手800す2723	H. 19	ホンダ DBA-GB2	1,490	H19.9.24	1,745	ホンダプリモ南岩手	4WD	4WD
	除雪機	ホイールローダー	1	奥州市11	H.22	CAT901B	1,496	H22.9.30		機械商事株式会社		
	江刺ポンプ1	普通消防ポンプ車	5	平泉800さ830	H. 29	日野 TKG-XZU685M	4,000	H29.11.9	6,325	古川ポンプ	CD-I型	4WD
	江刺化学1	化学消防ポンプ車	5	平泉800は211	R. 4	日野 2KG-GX2ABA	5,120	R4.3.3	11,985	古川ポンプ	II型	4WD 水槽容量1,500ℓ 薬槽250ℓ×2
	江刺タンク1	大型水槽車	3	岩手800は410	H. 14	日野 KL-FS4FPHA	20,780	H14.3.29	21,975	GM いちほら	II型	水槽容量10,000ℓ 小型可搬ポンプ付
江刺消防署	江刺救急1	高規格救急車	7	平泉800さ897	H. 30	トヨタ CBF-TRH226S	2,690	H30.2.20	3,315	岩手トヨタ	高規格	4WD
	江刺指揮1	指揮車	5	岩手800す9404	H. 26	ニッサン DBA-NY12	1,490	H26.9.26	1,675	水沢	4WD	4WD
	江刺広報1	査察兼広報車	5	岩手800さ4651	H. 13	スバル GF-SF5	1,990	H13.3.22	1,685	岩手スバル	4WD	4WD
	救急普及啓発広報車	救急普及啓発車	7	平泉800さ14	H. 26	ニッサン ABG-DVW41	4,470	H26.11.20	4,595	(救急振興財団)		
	救急指導江刺1	救急指導車	7	平泉800さ318	H. 21	トヨタ CBF-TRH226S	2,690	H21.1.28	3,275	岩手トヨタ	4WD	4WD
	救急指導江刺2	救急指導車	7	岩手88す9958	H. 10	トヨタ GB-VCH38S	3,370	H10.3.12	3,065	岩手トヨタ	4WD	4WD
	江刺資機材1	資機材搬送車	3	岩手800さ6181	H. 14	いすゞ KK-NPS72LN	4,980	H14.2.8	7,995	文林商会	4WD	4WD 2.6 t クレーン付
	除雪機	ホイールローダー	1	奥州市12	H. 23	古川 FL303-3	1,499	H23.10.28		東亜リース株式会社		
	江刺東ポンプ1	普通消防ポンプ車	5	岩手800す3202	H. 20	日野 BDG-XZU378M	4,000	H20.3.20	6,225	モリ	CD-I型	4WD CAFS
	江刺東救急1	高規格救急車	7	平泉800さ1617	R. 3	トヨタ 3BF-TRH226S	2,690	R3.10.27	3,295	岩手トヨタ	高規格	4WD

(3) 緊急消防援助隊登録車両

令和4年4月1日現在

登録部隊	呼称	車両種別	登録人数	登録番号	部隊登録年月
消火部隊	水沢ポンプ3	水槽付消防ポンプ車水Ⅱ型	5	岩手800は1243	2014年4月
	前沢ポンプ1	水槽付消防ポンプ車水Ⅱ型	5	岩手800は975	2008年4月
	金ヶ崎ポンプ1	水槽付消防ポンプ車水Ⅱ型	5	平泉800は53	2016年4月
救助小隊	江刺化学1	化学消防ポンプ車Ⅰ型	5	平泉800は211	2022年4月
	水沢救助1	救助工作車Ⅱ型	5	岩手800は1226	2011年3月
救急小隊	水沢救急1	高規格救急車	3	岩手800さ1032	2019年4月
	衣川救急1	高規格救急車	3	岩手800す7885	2017年4月
	江刺救急1	高規格救急車	3	平泉800さ897	2018年2月
後方支援小隊	水沢資機材1	資機材搬送車	3	平泉800さ1292	2020年4月
	江刺資機材1	資機材搬送車	3	岩手800さ6181	2007年4月
特殊装備小隊	水沢梯子1	30m級はしご付消防車	5	岩手800は889	2007年4月



## 2 月別風速・風向・雨量状況

令和3年中

区 分		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
風速 (m/s)	平均風速 (m/s)	1.9	2.7	2.7	2.9	2.5	2.1	1.7	1.6	1.7	1.5	1.4	1.9
	2未満	19	9	11	6	8	13	19	22	24	23	25	20
	2～4未満	9	13	14	18	21	16	12	9	5	7	5	9
	4～6未満	3	4	5	6	2	1			1	1		1
	6～10未満		2	1									1
	10以上												
風向 (9時観測)	東	1	1			2		1	3	2	2	3	1
	西	3	10	6	7	4	3	2	3	3	5	3	4
	南	1	2	5	10	11	19	18	14	17	5	7	4
	北	12	6	9	5	4	4	3	9	3	7	8	9
	北 東		1			1					1		1
	北 西	11	7	11	8	8	4	4	1	3	7	6	11
	南 東	3	1			1		3	1	2	4	3	
	南 西												1
	無 風												
雨量	1日平均 (mm)	1.6	3.7	2.4	4.5	2.6	4.2	5.8	5.1	3.8	2.5	0.8	2.0
	月累計 (mm)	50.5	103.5	73.0	134.0	81.0	126.5	179.5	159.5	114.0	79.0	22.5	63.5
	1mm未満	17	16	23	22	17	24	19	14	24	20	24	23
	1～10未満	14	10	4	4	13	3	6	12	2	7	6	8
	10～30未満		1	4	2	1	1	4	4	3	3		
	30～50未満				1		1	2	1		1		
50以上		1		1		1			1				

年間平均風速 2.1(m/s)、年間雨量1186.5(mm)

### 3 天気 (令和3年1月1日～令和3年12月31日)

☀はれ ☁くもり ☂あめ 🌨ゆき

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1日	☁	☀	☀	☀	☀	☁	☁☂	☂☀	☁	☂	☀	☁
2日	☀	☁	☀	☀	☁☂	☀	☁	☀	☀	☀	☀	☁🌨
3日	☁	☀	☀	☀	☁☂	☁☂	☁	☀	☁	☀	☀	☀
4日	☀	🌨	☀	☂	☀	☂	☁	☀☂	☂	☀	☀	☁
5日	☁	☁	☀	☁☂	☁☂	☁	☁	☀	☁	☁	☀☂	☀
6日	☁	☀	☁☀	☀	☀	☀	☁	☀	☀	☁	☀	☁
7日	☀	☂	☀	☀	☀	☁	☁☂	☀	☁	☁☂	☀	☁☂
8日	☁	☁🌨	☀	☀☂	☀	☁	☁	☀	☁☂	☁	☁	☁☂
9日	☁	☁	☀	☀	☀☂	☀	☁☂	☁☂	☁	☀☁	☀	☀
10日	☀	☁	☀	☀	☀	☀	☁☂	☀	☀	☁	☁	☁
11日	☁	☁🌨	☀	☀	☀	☀	☁☂	☁☂	☁☂	☁☂	☂☁	☀☂
12日	☁	☀	☁	☀	☀	☀	☁	☁	☀	☁	☁☂	☁🌨
13日	☀	☀	☀☂	☀☂	☀	☀	☁☂	☂	☁	☁	☁☂	☀☂
14日	☂☀	☁	☂	☁	☀	☀☂	☁	☁	☀	☁	☀	☁
15日	☁	☂	☀	☀	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☀☂
16日	☀	🌨	☀☁	☀	☀	☀☂	☀	☁☂	☁	☂	☀	☁☂
17日	☁🌨	🌨	☁	☁☂	☀	☀	☁	☁☂	☁	☁☂	☀	☁🌨
18日	☁	☀	☁	☁☂	☀	☀	☀	☁☀	☂	☁	☁	🌨☁
19日	☀	☁	☀☁	☀	☀	☁☂	☀	☀☁	☀	☁	☀	☁🌨
20日	☁	☁	☁	☀	☀☂	☀	☀	☀	☀	☁☂	☁	☀☁
21日	☁	☀	☂	☀	☂	☀	☀	☀☂	☀	☁	☀	☁☂
22日	☀	☀	☁☂	☀	☁	☁☂	☀	☁	☀	☁☂	☂	☁☀
23日	☀	☁	☁	☀	☁☀	☀	☀	☁	☁☂	☁	☀☂	☁☀
24日	☁	🌨	☀	☀	☁	☁☂	☀	☁☂	☀	☀	☂	☁☀
25日	☀	☀	☁	☀	☀	☀	☀	☁☀	☀	☁	☂	🌨
26日	☁	☀	☁	☀	☀	☁☂	☀	☀☁	☁	☂	☁☂	☁🌨
27日	☁	☀	☀	☀	☁☂	☀	☁☂	☀☁	☀	☁	☂☁	🌨
28日	☀	☀	☁☂	☀	☀	☀☁	☂	☁	☁	☀☁	☀	☁
29日	☁🌨	/	☀	☂	☀☂	☁☂	☀☂	☀☁	☀	☁	☀	☀
30日	☁	/	☀	☁☂	☁	☀	☁	☁	☁	☀	☀	☁
31日	☀	/	☁☂	/	☀	/	☀	☁	/	☁	/	🌨

## 4 温度 (令和3年1月1日～令和3年12月31日)

上段:最高気温、下段:最低気温(°C)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1日	-4.7	4.2	15.0	16.3	17.4	24.9	23.3	27.8	23.5	20.5	16.6	14.9
	-7.2	-12.4	-6.3	3.0	5.6	12.2	18.7	23.5	18.3	14.2	8.1	2.0
2日	-3.0	6.1	10.5	18.1	17.4	25.7	28.8	34.2	27.5	24.6	20.6	4.8
	-8.6	-4.1	1.9	0.9	7.5	14.6	19.3	23.5	17.7	14.3	6.7	-0.1
3日	-3.0	-3.0	4.2	20.5	15.3	27.8	25.3	34.5	28.2	25.5	19.5	12.2
	-13.6	-12.0	-3.9	8.7	6.2	15.0	19.0	25.6	14.0	12.0	4.4	-2.0
4日	-0.8	-2.4	10.8	13.7	20.9	20.5	24.2	37.1	22.5	28.6	18.6	7.7
	-8.0	-11.6	-4.9	8.9	10.1	16.0	17.3	25.0	16.3	14.1	5.7	0.4
5日	-0.3	2.5	14.4	11.4	20.1	26.2	25.4	36.1	23.3	24.8	18.2	4.3
	-9.0	-5.1	0.7	1.6	7.4	14.4	17.3	24.9	16.3	16.2	5.1	-2.2
6日	0.0	9.8	8.5	12.6	23.5	29.4	26.8	35.2	24.9	20.8	16.8	6.0
	-12.0	0.7	-1.6	-1.1	9.4	14.2	19.3	25.4	14.2	13.9	4.7	-2.7
7日	3.2	5.2	5.7	16.5	22.8	29.7	23.6	34.2	25.1	19.9	18.4	9.4
	-7.6	-2.9	-3.7	1.2	6.2	17.1	19.7	23.9	10.6	13.1	3.6	1.8
8日	-3.9	-1.2	7.4	13.3	24.8	24.9	25.1	33.1	21.8	21.1	17.6	9.9
	-14.6	-7.6	-5.2	3.3	10.7	15.5	20.8	25.0	13.7	17.3	2.9	6.1
9日	-4.5	-1.4	11.1	8.8	22.5	27.9	24.2	30.8	27.4	21.6	19.7	11.5
	-18.3	-8.1	-5.2	0.9	9.0	15.7	20.6	25.3	17.6	15.5	13.7	-0.6
10日	-0.8	4.6	8.8	11.9	17.0	31.9	26.7	29.3	30.1	23.0	16.1	7.1
	-8.4	-2.3	-0.1	0.3	11.7	16.7	20.3	19.6	18.4	16.4	9.3	-1.6
11日	0.3	3.9	10.8	16.7	19.6	30.8	27.6	25.0	28.3	25.1	14.3	10.7
	-7.1	-0.2	-1.2	-2.6	9.1	17.3	21.0	17.6	19.8	15.4	7.8	-0.9
12日	-1.2	6.8	10.4	19.5	21.8	28.5	28.6	20.5	30.5	16.9	12.9	9.1
	-6.0	-6.5	-2.8	-0.9	6.2	18.6	21.6	17.0	19.5	14.9	4.8	2.1
13日	2.6	7.2	6.7	19.0	23.6	28.8	29.0	19.9	27.2	16.7	14.2	5.1
	-3.7	-6.7	-2.2	12.4	9.2	19.6	21.5	16.2	15.2	13.8	4.7	-1.2
14日	4.3	10.7	7.7	14.5	25.7	30.4	29.6	19.6	24.2	23.9	17.5	8.8
	-0.6	-5.9	5.2	2.8	13.1	17.5	21.6	16.2	13.8	10.5	4.3	-1.1
15日	2.9	9.1	13.6	14.0	25.6	28.3	28.8	25.1	27.2	21.5	14.1	7.8
	-6.1	1.1	5.7	-1.0	9.0	15.9	21.1	16.6	15.9	12.8	6.1	-1.9
16日	4.5	9.3	12.6	16.0	24.2	25.9	33.9	23.4	20.4	15.5	14.3	4.7
	-1.2	-1.5	-0.6	-1.0	15.5	18.1	22.3	16.1	16.3	12.1	3.0	-2.1
17日	1.4	-0.4	8.6	15.1	26.8	27.1	35.9	22.5	21.8	13.5	14.1	8.6
	-6.4	-3.3	4.1	12.5	17.1	16.7	22.2	17.5	15.9	4.0	0.2	-1.2
18日	0.7	0.7	9.8	17.1	26.0	26.2	36.9	30.3	23.1	14.8	11.8	-1.0
	-8.9	-4.5	4.1	6.9	14.6	15.8	21.7	20.5	18.7	4.7	-0.3	-5.0
19日	-0.9	4.7	11.2	15.1	18.8	22.6	37.3	33.5	29.0	17.4	18.5	0.9
	-5.3	-4.0	1.6	7.2	14.2	17.1	21.5	20.2	14.8	7.6	4.7	-5.6
20日	0.2	8.6	12.0	21.1	25.2	28.3	36.7	32.9	28.3	16.9	13.1	3.4
	-4.8	3.5	-2.5	3.1	13.9	18.2	21.2	22.1	13.9	10.4	0.2	-6.2
21日	4.3	9.0	12.3	17.7	17.0	27.1	35.9	28.9	27.0	12.7	11.7	6.0
	-3.5	1.3	5.1	6.8	14.1	17.1	22.4	21.6	14.6	6.1	-1.2	-0.6
22日	7.0	14.1	9.4	19.7	20.3	26.9	29.6	28.8	28.8	15.9	13.1	3.7
	-4.2	-0.2	1.5	4.6	14.2	17.9	22.8	22.8	18.8	3.7	5.3	0.3
23日	3.4	8.9	10.9	21.8	20.3	23.4	32.5	31.2	26.7	13.2	10.9	4.6
	-6.9	-3.4	0.5	-0.5	13.6	18.2	23.0	20.7	17.2	4.3	4.9	-0.5
24日	4.1	-0.5	18.8	22.8	23.9	23.4	34.2	28.7	25.9	18.8	6.2	6.0
	-4.1	-4.2	-1.5	1.0	15.1	17.9	23.3	18.1	16.7	1.6	2.8	-3.7
25日	6.5	3.2	17.2	14.3	24.9	27.8	34.2	30.1	24.7	17.6	8.2	2.3
	-8.8	-4.1	3.6	3.9	14.8	18.2	22.6	21.6	15.3	3.5	3.0	-5.2
26日	3.1	5.6	13.4	14.2	21.7	28.9	32.7	31.2	21.7	12.6	8.1	-2.2
	-7.8	-6.9	4.5	1.5	11.0	18.6	22.9	22.2	12.7	6.1	2.2	-8.8
27日	7.1	3.9	15.7	18.6	17.3	29.5	31.1	31.9	24.3	13.4	7.9	-1.7
	0.4	-6.2	3.3	-0.6	10.4	17.0	21.7	22.3	10.3	5.4	-0.9	-7.9
28日	1.5	7.8	14.2	21.2	22.4	30.4	28.9	26.8	25.5	18.6	10.3	-0.8
	-2.3	-8.7	2.7	2.2	14.7	19.0	21.8	20.6	11.8	7.5	-2.5	-5.4
29日	3.8		22.7	14.5	24.2	22.1	32.8	30.4	25.3	17.6	10.5	2.1
	-3.1		11.3	10.6	14.1	16.7	23.0	18.0	13.6	4.5	-2.5	-9.0
30日	-0.6		18.4	16.2	20.8	28.0	31.3	27.0	27.7	17.6	14.4	2.8
	-3.8		8.7	8.9	13.4	14.9	22.9	20.4	20.1	2.1	-1.4	-2.0
31日	0.3		18.2		23.6		31.9	27.6		17.9		-1.6
	-7.1		8.0		13.7		20.9	18.0		6.2		-6.6

年間最高気温 7月19日 37.3°C、最低気温 1月9日 -18.3°C

# 5 無線系統図

- 固定局 8局 8装置 (5W×5 2.5W×1 0.4W×2)
- 基地局 5局 16装置 (10W×5 2.5W×8 1W×2 0.5W×1)
- 陸上局 10W卓上型 9台 (市・町各1台含む)  
10W車載型 44台  
5W可搬型 2台  
2W携帯型 83台

## 金ヶ崎分署

しょうぼうかねがさき1 卓上型  
かねがさきポンプ1 ポンプ車  
かねがさききゆうきゆう1 救急車  
かねがさきこうほう1 査察兼広報車  
かねがさきけいたい1~4 携帯無線

## 胆沢分署

しょうぼういさわ1 卓上型  
いさわポンプ1 ポンプ車  
いさわきゆうきゆう1 救急車  
いさわこうほう1 査察兼広報車  
いさわけいたい1~4 携帯無線

## 江刺消防署

しょうぼうえさし1 卓上型  
えさしきゆうきゆう1~2 ポンプ車  
えさしポンプ1 救急車  
えさしかがく1 学槽車  
えさしタンク1 大型水車  
えさしきゆうきゆう1 救急車  
えさしきゆうざい1 資機材搬送車  
えさしこうほう1 査察兼広報車  
えさしけいたい1~11 携帯無線  
えさしかはん1 可搬無線

## 東分遣所

しょうぼうえさしひがし1 卓上型  
えさしひがしポンプ1 ポンプ車  
えさしひがしきゆうきゆう1 救急車  
えさしひがしけいたい2~3 携帯無線

## 衣川分署

しょうぼうころもがわ1 卓上型  
ころもがわポンプ1 ポンプ車  
ころもがわきゆうきゆう1 救急車  
ころもがわこうほう1 査察兼広報車  
ころもがわけいたい1~4 携帯無線

## 前沢分署

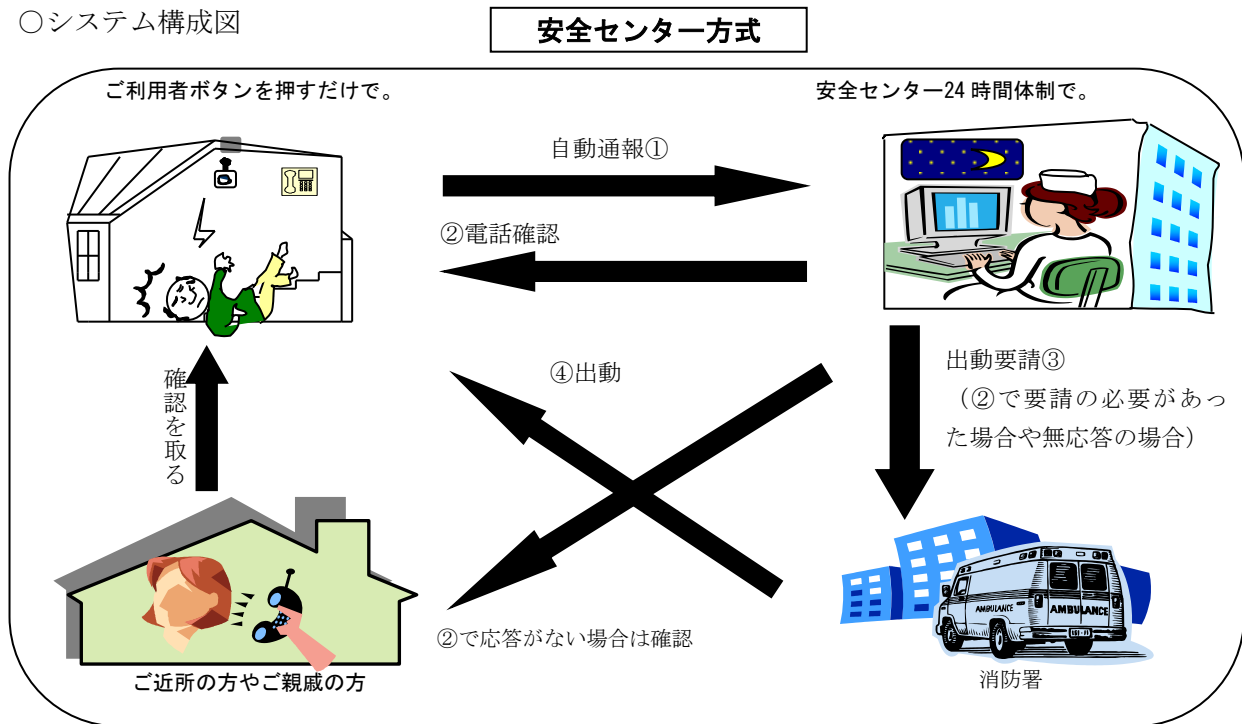
しょうぼうまえさわ1 卓上型  
まえさわポンプ1 ポンプ車  
まえさわきゆうきゆう1 救急車  
まえさわこうほう1 査察兼広報車  
まえさわけいたい1~4 携帯無線

## 消防本部・水沢消防署

おうしゅうほんぶ1 卓上型  
みずさわしき1~4 車載型  
みずさわポンプ1 車載型  
みずさわポンプ2 車載型  
みずさわポンプ3 車載型  
みずさわかがく1 学槽車  
みずさわタンク1 大型水車  
みずさわきゆうじよ1 救急車  
みずさわしご1 救急車  
みずさわきゆうきゆう1 救急車  
みずさわきゆうきゆう2 救急車  
みずさわきゆうきゆう3 救急車  
みずさわきゆうざい1 資機材搬送車  
みずさわこうほう1 査察兼広報車  
みずさわこうほう2 連絡車  
みずさわこうほう3 査察兼広報車  
みずさわほんぶしき1 指揮車  
みずさわほんぶこうほう1 広報車  
みずさわほんぶきゆうざい1 資器材搬送車  
みずさわけいたい1~22 携帯無線  
いわておうしゅう1~32 可搬無線  
みずさわかはん1 可搬無線

## 6 緊急通報装置を設置している世帯

○システム構成図



○利用者数

(令和3年12月31日現在)

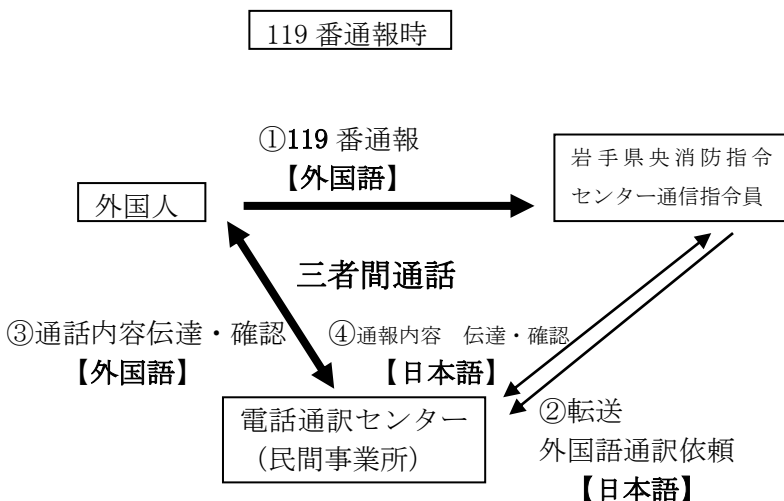
水沢	江刺	前沢	金ヶ崎町	胆沢	衣川	計
92名	110名	30名	35名	32名	22名	321名

## 7 多言語通訳サービス (平成29年10月1日運用開始)

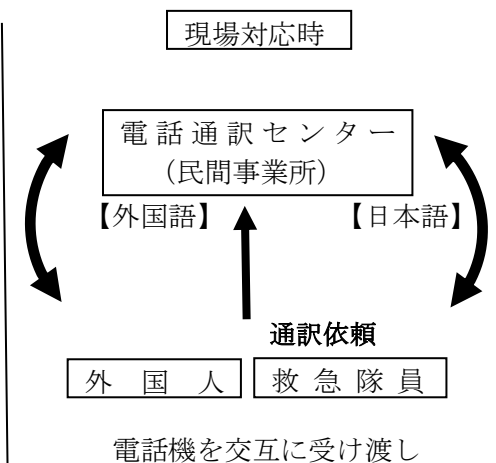
外国人からの119番通報時及び外国人のいる救急現場での活動時等において、電話通訳センターを介して、主要な言語において、24時間365日、迅速かつ的確に対応し、外国人を含め管内居住者の安心安全を確保しております。

なお、多言語通訳サービスは、英語、中国語、韓国語、スペイン語及びポルトガル語の5か国語に対応し運用しております。

### ○通信指令センター(三者間同時通訳の流れ)



### ○現場救急隊



## 8 救急ボイストラ(多言語音声翻訳アプリ)サービス (平成30年12月28日運用開始)

救急現場でスマートフォンのアプリを使用し、救急隊員が外国人傷病者に対して、円滑なコミュニケーションを図ることが可能になるサービスです。使用頻度が高い会話内容を「定型文」登録しているほか、スマートフォン自体で外国語の翻訳及び発声ができることから、聴覚障害者とのコミュニケーションにも活用が可能となっております。

※定型文有りの対応言語は15言語で、英語、中国語、韓国語、タイ語、フランス語、スペイン語、インドネシア語、ベトナム語、ミャンマー語、ロシア語、マレー語、ドイツ語、ネパール語、ブラジルポルトガル語、クメール語です。

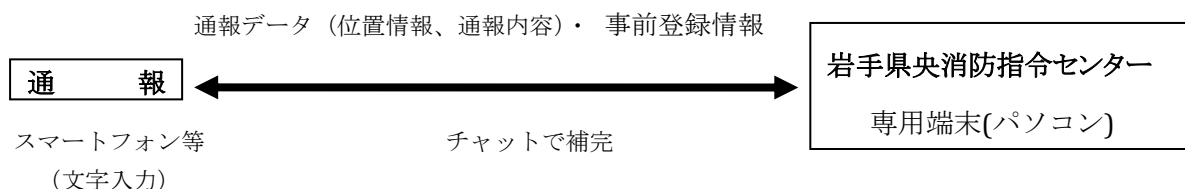
※定型文無しの対応言語は14言語で、アラビア語、イタリア語、ウルドゥ語、オランダ語、シンハラ語、デンマーク語、トルコ語、ハンガリー語、ヒンディ語、フィリピン語、ポーランド語、ポルトガル語、モンゴル語、ラーオ語です。

## 9 Net119 緊急通報について

会話に不自由な聴覚・言語機能障害者がスマートフォンなどの画面上のボタン操作や文字入力で行える「聴覚・言語障害者向けの緊急通報システム」です。利用には、事前登録が必要です。

なお、旅行や出張で Net119 未導入消防本部や異なる業者のシステムを運用している消防本部管轄内で 119 番通報した場合は、登録してある岩手県央消防指令センターに入電します。

### ○通報の流れ(イメージ)



### ○消防本部管轄内における Net119 登録者数

(令和4年3月31日現在)

本部名	登録者数(名)
奥州市	27名
金ケ崎町	14名
合計	41名

## 10 通信施設の状況

令和4年4月1日現在

区 分		計	消防本部 水沢消防署	前沢分署	金ヶ崎分署	胆沢分署	衣川分署	江刺消防 署	東分遣所	基地局	奥州市 金ヶ崎町
指令装置	データメンテナンス装置	1	1								
	住民基本台帳情報入力用装置	2	1		1						
	指令情報出力装置	9	2	1	1	1	1	2	1		
	支援情報システムサーバー	3	3								
	可搬型支援情報端末	21	7	2	2	2	2	4	2		
	署所端末装置	8	2	1	1	1	1	1	1		
	無線バックアップ用受令機	7	1	1	1	1	1	1	1		
表示盤	災害状況表示盤	8	5					3			
	災害状況表示盤制御装置	10	6					4			
気象情報収集装置		1	1								
災害状況等自動案内装置		1	1								
車両運用端末装置		53	23	4	4	4	4	11	3		
電源装置	直流電源装置	6	1							5	
	DC/ACインバータ	8	3							5	
	SPD開閉器盤	6	1							5	
	発動発電機	2								2	
	携行型発動発電機	3								3	
	無停電電源装置	8	2	1	1	1	1	1	1		
サイレン吹鳴装置	親局	1	1								
	子局	5									5
無線設備	基地局無線装置	5								5	
	簡易基地局無線装置	3								3	
	簡易多重無線装置	2	1							1	
	無線回線制御装置	1	1								
	遠方監視装置	2	2								
	簡易無線統制台	1	1								
	卓上型半固定移動局無線装置	9	1	1	1	1	1	1	1		2
	車載型移動局無線装置	44	21	3	3	3	3	9	2		
	携帯型移動局無線装置	83	54	4	4	4	4	11	2		
	可搬型移動局無線装置	2	1					1			
	車載型受令機	3	2					1			
防災広報設備	前面投影式プロジェクタ	1	1								
	電動昇降式スクリーン	1	1								
	スイッチャ	1	1								
	デジタルビデオレコーダ	1	1								
	書画カメラ	1	1								
その他	一般加入電話(回線)	25	12	2	2	2	2	4	1		
	一般FAX	9	3	1	1	1	1	1	1		
	有線放送電話	1		1							
	衛星携帯電話	12	6		1	1	1	2	1		
	携帯電話	21	8	2	2	2	2	3	2		
	自動車FAX	1	1								
	庁内放送設備	7	1	1	1	1	1	1	1		
	県防災行政情報端末	1	1								
	県防災行政無線FAX	1	1								
	構内交換機内線電話器	51	34					17			

## 11 119番月別受理件数

令和3年中(件)

受付種別 月別	合 計	火 災	救 急	救 助	その他
1 月	582	9	458	5	110
2 月	516	2	400	3	111
3 月	544	13	389	7	135
4 月	502	10	376		116
5 月	493	3	389	5	96
6 月	553	18	391	4	140
7 月	577	6	446	6	119
8 月	615	4	468	3	140
9 月	547	6	430	3	108
10 月	555	2	435	4	114
11 月	538	3	439	3	93
12 月	637	9	501	8	119
計	6,659	85	5,122	51	1,401



## 12 救助工作車積載資機材

令和4年4月1日現在

	資機材名		資機材名		資機材名	
一般救助資機材	ステンレス製三連はしご	破壊用具	シートベルトカッター	山岳救助用具	シットハーネス	
	チタン製かぎ付きはしご		削岩機		フルボディハーネス	
	空気式救命索発射銃		鉋		スタティックロープ	
	サーバイバスリング		万能斧		ロープ登降器	
	ロープ(小綱, 15, 20, 30, 50m)		ハンマー		エイト環	
	ステンレス製カラビナ		ハンマードリル		カラビナ	
	スーパーカラビナ	ストライカー	オープンスリング			
	エバックハーネス	測定用具	マルチガス測定器		その他の救助用具	ウエビング
	レスキューブライドル		γ線及び中性子線量計			アズテック
滑車	γ線及びX線用線量率計		ID			
重量物排除器具	可搬式ウインチ	測定用具	表面汚染検査計	その他の救助用具		アサップ
	油圧式スプレッダー		光学距離測定器			アッセンダー
	ラムシリンダー		音響発光式検電器			投光器
	マット式空気ジャッキ		空気呼吸器			発電機
	電動式コンビツール	呼吸器具保護	空気ボンベ			拡声器
	マンホール救助器具		送排風機			コードリール
	ラムサポート	機探索	簡易画像探索機		その他の救助用具	インパクトドライバー
	スリング(3, 5m)		熱画像直視装置			工具セット
	シャックル	隊員保護用具	陽圧式化学防護服			ステップチョーク
チェーンフック	放射線防護服		ロックブロック			
ワイヤー	耐熱服		当て木			
ハンドポンプ	耐電手袋		消火器			
切断器具	油圧式カッター	保護用具	耐電衣	救助用具		外傷セット
	エンジンカッター		耐電ズボン			バール
	チェーンソー		耐電長靴			剣先スコップ
	レシプロソー		防塵メガネ		鳶口	
	酸素溶断器	器具	安全帯		エアバックセーフ	
	空気鋸		ニーパッド		ガラス飛散防止シート	
	空気切断機		エルボーパッド		バックボード	
	グラスマスター	用水資難機材助	救命胴衣(PFD)		シーネ	
	ペダルカッター		救命浮環		ネックカラー	
	ドアラム	山岳救助器具	スローバック		車輪止め	
	鉄筋カッター		ワイヤーバスケット担架		エッジプロテクター	
のこぎり	SKED担架					

### 13 主要消防資機材の保有状況

令和4年4月1日現在

区 分		消防本部・水沢消防署	前沢分署	金ヶ崎分署	胆沢分署	衣川分署	江刺消防署	東分遣所	合計	
消 火 活 動 用	ダブルコントロールノズル	10	4	7	4	2	4	1	32	
	ガンタイプノズル	2	1	1	1	2	4	2	15	
	無反動ノズル	1	1	5	1		6		14	
	フォッグガン	6	1	1	1	1	5		15	
	エアークラウドノズル	3	2	1	2	2	3		13	
	スーパーピアッシングノズル	1				2			3	
	ラインプロポーションナー	1					1		2	
	簡易発泡器	3				2	1		6	
	泡消火薬剤ミラクルフォームα							4	4	
	メガフォーム泡消火薬剤(水成膜泡)20	17	6	2	6	7	13		51	
	メガフォーム(水溶性液体火災用)			7			14		21	
	キャブス用泡消火薬剤 マルチA 20ℓ	18				2	3	2	25	
	クロロフォーム		3		1				4	
	可搬動力ポンプ	2					1		3	
	可搬式散水装置(ジェットシューター)	21	5	5	5	6	17	2	61	
	ウォーターチャージャー	2					1		3	
	ディスクストレナー	2	1	1		1	4	1	10	
	災 害 活 動 用	エアータント	2							2
		ドーム型テント	1					1		2
簡易担架式ベット		9					2		11	
シュラフ		53							53	
オイルフェンス(10m)		5		1			2		8	
救 急 活 動 用	除細動器	6	2	2	2	2	2	1	17	
	輸液ポンプ								0	
	自動式人工呼吸器	4	1	1	1	1	1	1	10	
	手動式人工呼吸器(バックマスク)	5	3	4	3	3	4	2	24	
	自動式心マッサージ器		1	2	1	1	1	1	7	
	携帯用酸素吸入器		2	2	1	2	2	1	10	
	電動式吸引器		2	2	1	2	3	1	11	
	喉頭鏡・鉗子セット	6	3	3	2	3	3	3	23	
	ビデオ喉頭鏡		1	1	1	1	1	1	6	
	陰圧式固定マット(マジックギブス)	4	2	2	1	2	3	1	15	
	全脊柱用固定器具(バックボード)		1	2	1	2	2	1	9	
	上半身脊柱用固定器具(ケッド)	2		1	1		1		5	
	スクープストレッチャー	15	1	1	1	1	2	1	22	
	エアストレッチャー		1	2	1	2	2	1	9	
	患者監視装置(モニタ)	4	1	1	1	1	1	1	10	
	パルスオキシメーター	5	2	2	1	2	3	1	16	
	カブノメータ	2	1	2	1	1	2	1	10	
血圧計(各種)	6	4	8	3	4	6	2	33		
救 助 活 動 用 器 具	三連梯子	4	1	1	1	1	2	1	11	
	カギ付梯子	2					1		3	
	金属製折りたたみ梯子・ワイヤ梯子	1					1		2	
	空気式救助マット	1							1	
	サーバイバースリング	2		1			1		4	
	エバックハーネス	4				1			5	
	簡易縛帯	1					1	1	3	
	平担架						1		1	

区 分		消防本部・水沢消防署	前沢分署	金ヶ崎分署	胆沢分署	衣川分署	江刺消防署	東分遣所	合計	
救	重量物排除用器具	油圧ドアオープナー	1				1		2	
		可搬ウインチ	2				2		4	
		マット型空気ジャッキ	1				1		2	
		油圧スプレッダー	2				1		3	
		マンホール救助器具	1						1	
助	切断・破壊用器具	エンジンカッター	1				1		3	
		チェーンソー	1				1		3	
		レシプロソー	2					2	4	
		酸素溶断器	1				1		2	
		鉄線カッター	2	2				3	1	8
		リングカッター	1	1	1	1	1	1		6
		コンビツール	1					1		2
		ハンマドリル	2					1		3
測定器具	マルチガス測定器	3	1	1	1	1	2		9	
	γ線及びX線用線量率計	8							8	
	個人用放射線量計	32							32	
呼吸器具保護	空気呼吸器(各種災害活動用)	36	4	5	4	4	12	3	68	
	空気ポンプ	81	8	10	8	8	26	6	147	
	送排風機	1					1		2	
隊員保護用器具	陽圧式化学防護服	5							5	
	放射線防護服	4							4	
	耐熱服	2					2		4	
	耐電手袋	8	8	1	4	1	2		24	
	耐電衣	7					3		10	
	耐電ズボン	7					3		10	
	耐電長靴	7					3		10	
	携帯警報器	5	4				4		13	
安全帯	20		3			6	3	32		
水難救助用資器材	ゴムボート	2	1						3	
	船外機	1							1	
	救命胴衣	24	12	5	8	5	9	3	66	
	救命胴衣(PFD)	22				5	4		31	
	救命浮輪	8	1	3	2	2	3	1	21	
	水中検索棒	5							5	
	マスク	10							10	
	フィン	10							10	
	ヘルメット	15							15	
	ナイフ	10							10	
	スローバック	15					7		22	
	ドライスーツ	24							24	
ウェットスーツ	24							24		
山岳救助器具	バスケット型担架	3	1	1	1	1	3		10	
	アイゼン	6							6	
	シットハーネス	10							10	
	フルボディハーネス	5		4			4		13	
その他救助用器具	発電機(各種災害活動用)	10	1	1	1	1	6	1	21	
	投光器( " )	9	1	1	1	1	5	1	19	
	車輛移動器具	1					1		2	
	緩降機	2					1		3	

※救助工作車積載資機材を除く。



令和4年3月に更新となった 衣川ポンプ1

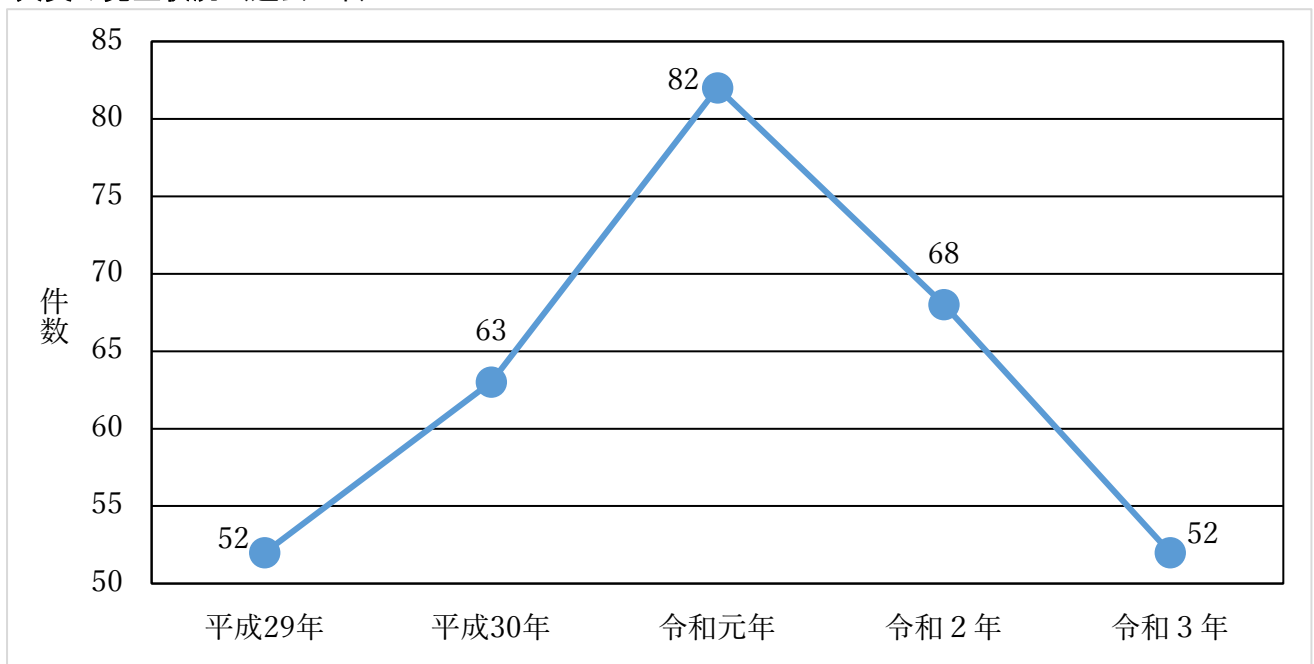
# IV 火災統計

# 1 火 災

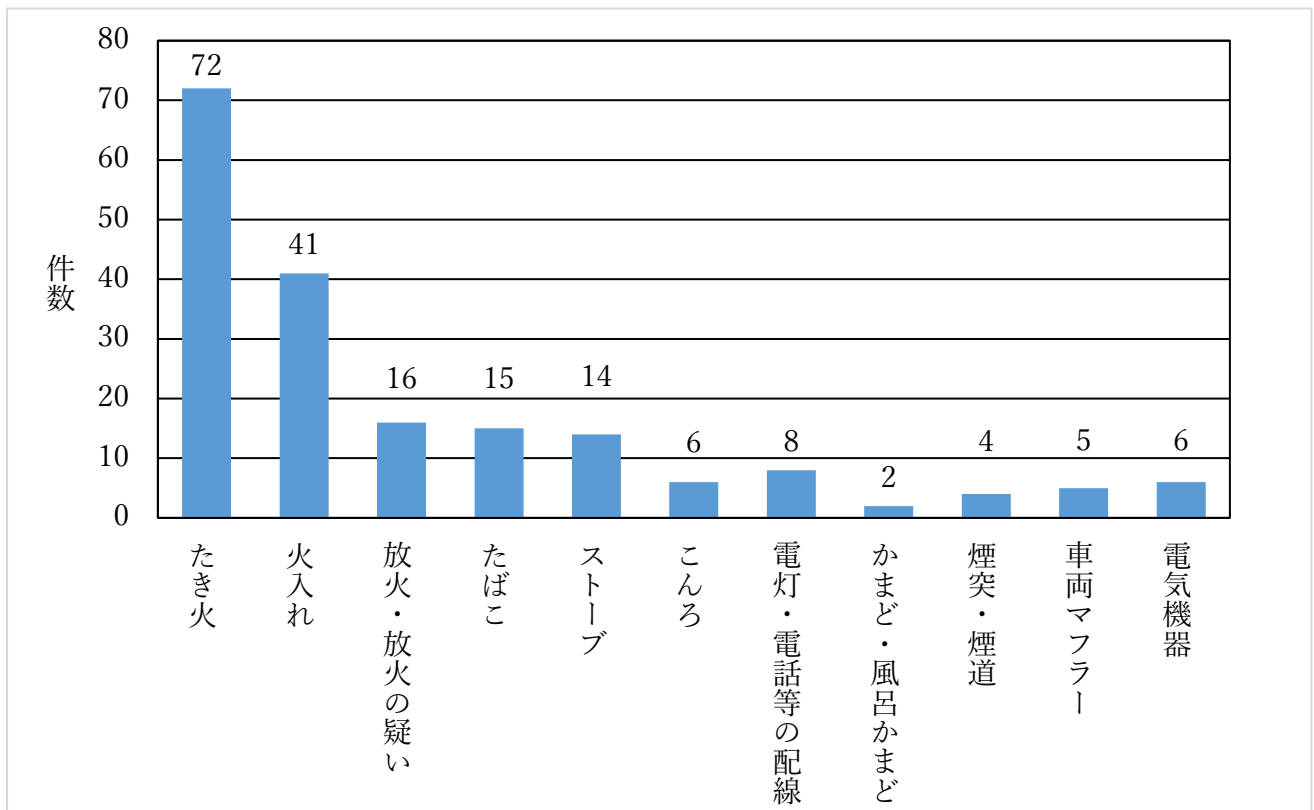
令和3年中の火災発生件数は52件で、その損害額は41,948千円となっている。前年と比較すると件数で16件減少し、損害額も18,841千円の減少となっている。

火災種別ごとの件数を前年と比較すると、建物火災は2件減少し、林野火災、車両火災及びその他の火災はそれぞれ1件減少、2件増加及び15件減少となっている。

## (1) 火災の発生状況（過去5年）



## (2) 出火原因の状況（過去5年累計）



## (3) 火災の概要

区 分	令和3年中(A)	令和2年中(B)	増減(A)-(B)	増減率(%)
出火件数	52件	68件	△16件	△23.5
建物火災	24	26	△2	△7.7
林野火災	4	5	△1	△20.0
車両火災	7	5	2	40.0
船舶火災				—
その他の火災	17	32	△15	△46.9
爆 発				—
爆 発				—
焼損棟数	36棟	46棟	△10棟	△21.7
全焼※1	15	17	△2	△11.8
半焼※2	3	2	1	50.0
部分焼※3	9	15	△6	△40
ぼや※4	9	12	△3	△25
建物焼損面積	2,363 m <sup>2</sup>	2,068 m <sup>2</sup>	295 m <sup>2</sup>	14.3
林野焼損面積	35 アール	53 アール	△18 アール	△34.0
罹災世帯数	19	22	△3	△13.6
全 損	9	5	4	80.0
半 損	1	1		—
小 損	9	16	△7	△43.8
罹災人数	43人	59人	△16人	△27.1
死 者	1人	人	1人	皆増
負 傷 者	5人	15人	△10人	△66.7
損 害 額	41,948 千円	60,789 千円	△18,841 千円	△31.0
建 物	37,568	59,525	△21,957	△36.9
林 野	16	6	10	—
車 両	3,735	1,028	2,707	263.3
船 舶				—
そ の 他	629	230	399	173.5
出 火 率	4.04	5.22	—	△52.0

※1 建物の70%以上を焼損したもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。

※2 建物の20%以上70%未満を焼損したものをいう。

※3 全焼、半焼及びぼやに該当しないものをいう。

※4 建物の10%未満を焼損したもので、かつ、焼損床面積若しくは焼損表面積が1 m<sup>2</sup>未満のもの又は収容物のみを焼損したものをいう。

(4) 令和3年火災発生状況

区分	出火件数				爆発	焼損棟数				焼損面積		罹災世帯数			罹災者数			死傷者数					損害額 (単位: 千円)					
	建物	林野	車両	船舶		その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物	林野(a)	計	全損	半損	小損	計	死者	負傷者	計	建物	林野	車両	船舶	その他			
合計	52	24	4	7	17	36	15	3	9	9	2,363	35	19	9	1	9	43	6	1	5	41,948	37,568	16	3,735	629			
1月	5	2		1	2	3	2	1			89		2	2		4				10,267	9,465		707	95				
2月	1	1				2	1	1	1	149		1	1		1	7				1,889	1,889							
3月	8	3	1	2	2	3	1	2		95	5	2	1	1	7	7	3	1	2	2,907	1,997		910					
4月	9	2	1		6	4	4			421	21	1				1	1		1	3,211	3,209			2				
5月	3	2		1		2			2			1			3	3				5	5							
6月	11	7	1	1	2	12	3	3	6	698	2	5	2	3	11	11	1	1	14,447	13,314	8	1,123	2					
7月	3	1			2	2	1	1		5		1			2	2			1,070	560			510					
8月	2	1			1	1		1				1			2	2			88	88								
9月	4	1	1		2	1	1			61	7	7							43	15	8	918	20					
10月	1			1															918									
11月	1	1				3	2	1		250		1			2	2			1,472	1,472								
12月	4	3		1		3	1	1	1	595		5	4	1	5	5	1	1	5,631	5,554		77						
水沢	13	6		2	5	8	3	2	3	63		4	1		3	10			7,267	6,144		1,123						
江刺	11	6	3		2	9	7	1	1	959	14	3	1	2	9	9	2	1	6,288	5,721	16		531					
前沢	6	2		2	2	2		2				1			2	2			1,536	523		918	95					
胆沢	9	2	1	1	5	7	3	3	1	738	17	3	1	2	7	7			4,749	4,741		5	3					
衣川	2	1			1	3	1		2	202		2	1		4	4			9,416	9,416								
金ヶ崎町	11	7		2	2	7	1	3	1	401	4	6	5	1	11	11	2	2	12,712	11,023		1,689						

(5) 四季別火災発生状況

区分	令和3年			令和2年		
	件数	割合 (%)	損害額 (千円)	件数	割合 (%)	損害額 (千円)
計	52	100	41,948	68	100	60,789
春季(3月~5月)	20	38.5	6,123	29	42.6	19,482
夏季(6月~8月)	16	30.8	15,605	21	30.9	1,285
秋季(9月~11月)	6	11.5	2,433	10	14.7	18,896
冬季(12月~2月)	10	19.2	17,787	8	11.8	21,126

(6) 曜日別火災発生状況

区分	令和3年			令和2年		
	件数	割合 (%)	損害額 (千円)	件数	割合 (%)	損害額 (千円)
日曜日	5	9.6	957	5	7.4	9,788
月曜日	9	17.3	10,203	10	14.7	15,681
火曜日	6	11.5	9,424	12	17.6	6,515
水曜日	5	9.6	3,920	6	8.8	14,840
木曜日	6	11.5	5	5	7.4	67
金曜日	11	21.2	13,074	17	25.0	12,832
土曜日	10	19.3	4,365	13	19.1	1,066
曜日不明		—			—	



## (7) 時間別火災発生状況

令和3年中

区分 (時)	地域別出火件数							損害額 (千円)
	計	水沢	江刺	前沢	胆沢	衣川	金ヶ崎町	
0～1								
1～2								
2～3								
3～4								
4～5								
5～6	1						1	115
6～7	1	1						5
7～8								
8～9	3				2		1	5,446
9～10	7	2	1	1	1		2	2,825
10～11	3	1	2					732
11～12	5	1	1		1	1	1	511
小計(午前)	20	5	4	1	4	1	5	9,634
12～13	7	2	2	2			1	17
13～14	4	1			2		1	5
14～15	4	1		1	1		1	666
15～16	6	1	1	1	2		1	5,674
16～17	1						1	4,946
17～18								
18～19	4	1	1			1	1	12,300
19～20								
20～21	1		1					2,917
21～22	1		1					293
22～23	1	1						
23～24	2	1	1					5,496
小計(午後)	31	8	7	4	5	1	6	32,314
不明	1			1				
合計	52	13	11	6	9	2	11	41,948

## (8) 火災による損害状況

区分	出火件数		建物焼損面積		損害額			
	件数	出火率	総面積	1件当たり	総額	1件当たり	人口1人当たり	1世帯当たり
令和3年	52	4.04	2,363 m <sup>2</sup>	45.4 m <sup>2</sup>	41,948 千円	807 千円	326 円	802 円
水沢	13	2.37	63	4.8	7,267	559	132	302
江刺	11	4.05	959	87.2	6,268	570	231	575
前沢	6	4.68	0	0.0	1,536	256	120	332
胆沢	9	6.18	738	82.0	4,749	528	326	930
衣川	2	5.36	202	101.0	9,416	4,708	2,522	7,058
金ヶ崎町	11	7.13	401	36.5	12,712	1,156	824	2,039
令和2年	68	5.22	2,068	30.4	60,789	894	467	1,170
令和元年	82	6.23	2,359	28.8	80,356	980	611	1,554
平成30年	63	4.74	1,720	27.3	101,845	1,617	767	1,987
平成29年	52	3.86	4,138	79.6	71,687	1,379	533	1,406
平成28年	72	5.30	1,616	22.4	70,476	979	524	1,382
平成27年	86	6.26	5,458	63.5	319,088	3,710	2,324	6,319
平成26年	77	5.54	7,121	92.5	267,287	3,471	1,922	5,367
平成25年	69	4.92	1,519	22.0	158,196	2,293	1,129	3,195
平成24年	86	6.06	5,078	59.0	262,820	3,056	1,852	5,385
平均	70.70	5.22	3,344	47.1	143,449	1,919	1,046	2,857

※出火率＝火災件数÷人口×10,000

(9) 出火原因の状況

区分	令和3年												過去5年間(平成29年～令和3年)																					
	月別												火災種別					地域別					合計											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	建物	林野	車両	その他	水沢	江刺	前沢	胆沢	衣川	金ヶ崎町	水沢	江刺	前沢	胆沢	衣川	金ヶ崎町	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	
合計	5	1	8	9	3	11	3	2	4	1	1	4	24	4	7	17	13	11	6	9	2	11	317	89	81	42	50	11	44	52	63	82	68	52
たばこ	1										1	2		1					1		2	15	7	4		1		3	3	2	4	3	3	
こんろ																						6	3	1				2	1	1	3	1		
かまど・風呂かまど											1	1					1					2	1	1	1	1					2	1	1	
炉・焼却炉																																		
ストーブ	2	1									1	3				1	2	1				14	6	3	1	1	1	2	2	2	3	3	4	
こたつ																																		
ポイラー																																		
煙突・煙道																																		
排気管									1								1					5	2	2	1					3	1	1	1	
電気機器						1						1									1	6	5					1	2	3			1	
電気装置						1						1									1	4	2		1			1	2	1			1	
電灯・電話等の配線							1										1					8	3	2				1	2	1	2	3	1	
内燃機関																						1		1						1				
配線器具				1								1					1					3		2	1				1		1		1	
火遊び																						4	1		1	1			1		1	2		
マッチ・ライター			1											1								1	1										1	
たき火	1		2	4	2	2	1	3				2	3			4	4	4	2	1	2	72	15	25	6	15	3	8	5	12	19	23	13	
溶接機・切断機																						1						1					1	
灯火(ローソクなど)																						4	2	1				1	1		1	2		
衝突の火花																						1						1					1	
取灰																						1			1								1	
火入れ			1	2		1	1										1	1				41	6	17	5	9	1	3	14	11	9	2	5	
放火・放火の疑い						1	1					1										16	5		8	2		1			10	4	2	
その他	1		1		3	4			1	1	1	7		4		3	4	1	1		3	74	23	12	12	12	2	13	17	15	15	15	12	
不明			2	2		1	1					5	1			2	1		1		2	31	6	9	3	7	2	4	2	10	7	6	6	



令和4年1月に更新となった 江刺東救急1

# V 救急・救助統計

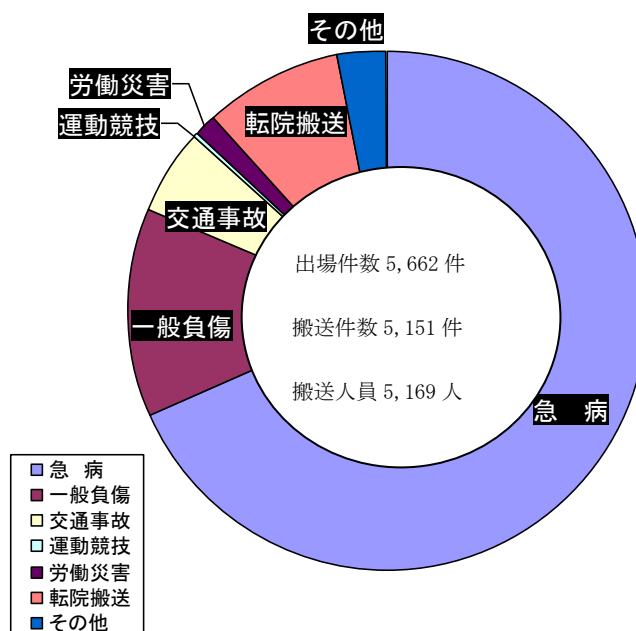
# 1 救 急

令和3年中の救急活動状況は、出場5,662件、搬送人員5,169人となっている。これは1日平均約15.5件となり、約1時間30分に1回出場し、管内に居住する住民のおよそ23人に1人が救急搬送されたことになる。搬送人員を事故種別にみると、最も多いのが急病3,585人、ついで一般負傷688人、転院搬送482人、交通事故283人の順となっている。

## (1) 令和3年救急概況

(出場件数)

区 分	件 数	%
急 病	3,875	68.4
一般負傷	736	13.0
交通事故	296	5.2
運動競技	17	0.3
労働災害	82	1.5
転院搬送	488	8.6
そ の 他	168	3.0
合 計	5,662	100



## (2) 搬送人員の比較

(人)

区 分	計	急 病	一般負傷	交通事故	転院搬送	その他
令和3年	5,169	3,585	688	283	482	131
令和2年	4,741	3,205	661	300	455	120
比較	428	380	27	△17	27	11

救急活動は、傷病者の救命を第一として、傷病者の観察及び必要な応急処置を施し、速やかに医療機関へ搬送することを任務としている。本格的な高齢化社会を迎えたことにより、循環器系疾患患者などの傷病者が増加傾向である。このことから、高規格救急車及び高度救命用資器材を全署に配備しているほか、救急隊員の技術向上を図るために、医療機関と連携を図り、救急技術指導会等の研修会を定期的に行い、医師の指導を得ることで高度な応急処置に繋げている。

また、救急業務に関連する業務として、住民による「応急手当」が救命の一翼を担っていることから、住民に対する応急手当の普及啓発活動に努めている。

### (3) 救急活動の推移

各年とも1月1日から12月31日まで

区 分		出場件数	搬送件数	搬送人員	不搬送件数	1日平均 出場件数	人口一人 当たりの 出場件数	出場件数 1件当たり の人口
救 急 活 動	令和3年	5,662	5,151	5,169	493	15.5	442.3	22.6
	令和2年	5,205	4,717	4,741	488	14.2	399.8	25.0
	令和元年	5,750	5,188	5,220	562	15.8	437.2	22.9
	平成30年	5,904	5,388	5,442	516	16.2	451.6	22.1
	平成29年	5,532	5,049	5,092	483	15.2	423.1	23.6
	平成28年	5,482	4,964	5,002	518	15.0	401.3	24.9
	平成27年	5,623	5,053	5,097	570	15.4	408.4	24.4
	平成26年	5,716	5,186	5,230	530	15.7	415.1	24.1
	平成25年	5,310	4,855	4,890	455	14.6	379.8	26.3
	平成24年	5,273	4,793	4,847	480	14.4	374.6	26.7
	平成23年	5,286	4,703	4,750	583	14.5	375.5	26.6
	平成22年	5,033	4,436	4,485	597	13.8	354.6	28.2
そ の う ち 高 速 道 救 急 活 動	令和3年	15	10	11	5	0.04	—	—
	令和2年	16	7	8	9	0.04	—	—
	令和元年	22	15	22	7	0.06	—	—
	平成30年	20	11	12	8	0.05	—	—
	平成29年	20	12	12	8	0.05	—	—
	平成28年	15	8	8	7	0.04	—	—
	平成27年	23	15	16	8	0.06	—	—

備考：高速道救急業務の開始は、昭和52年11月19日である。

## (4) 署所別救急活動状況

令和3年中

区 分	計	事 故 種 別											不 搬 送	
		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他		
合 計	出場件数	5,662	48		4	296	82	17	736	8	37	3,875	559	
	搬送件数	5,151	4		2	268	75	17	686	7	24	3,584	484	511
	搬送人員	5,169	4		2	283	75	17	688	7	24	3,585	484	
水沢消防署	出場件数	4,519	36		4	240	67	13	564	8	32	3,113	442	
	搬送件数	4,112	2		2	217	61	13	526	7	21	2,874	389	407
	搬送人員	4,128	2		2	230	61	13	528	7	21	2,875	389	
本 署	出場件数	2,545	24		2	134	32	2	319	1	11	1,713	307	
	搬送件数	2,333			1	126	28	2	295	1	9	1,591	280	212
	搬送人員	2,344			1	137	28	2	295	1	9	1,591	280	
前沢分署	出場件数	581	5			24	11	3	82	2	5	433	16	
	搬送件数	529				21	11	3	78	2	3	399	12	52
	搬送人員	530				21	11	3	79	2	3	399	12	
金ヶ崎分署	出場件数	631	3			40	11	4	74	3	7	434	55	
	搬送件数	578				35	11	4	71	2	4	401	50	53
	搬送人員	580				37	11	4	71	2	4	401	50	
胆沢分署	出場件数	539	2		1	31	11	4	56	2	6	375	51	
	搬送件数	475	1		1	26	10	4	53	2	2	337	39	64
	搬送人員	476	1		1	26	10	4	53	2	2	338	39	
衣川分署	出場件数	223	2		1	11	2		33		3	158	13	
	搬送件数	197	1			9	1		29		3	146	8	26
	搬送人員	198	1			9	1		30		3	146	8	
江刺消防署	出場件数	1,143	12			56	15	4	172		5	762	117	
	搬送件数	1,039	2			51	14	4	160		3	710	95	104
	搬送人員	1,041	2			53	14	4	160		3	710	95	
本 署	出場件数	795	12			42	10	3	113		5	505	105	
	搬送件数	725	2			39	10	3	106		3	474	88	70
	搬送人員	727	2			41	10	3	106		3	474	88	
東分遣所	出場件数	348				14	5	1	59			257	12	
	搬送件数	314				12	4	1	54			236	7	34
	搬送人員	314				12	4	1	54			236	7	



(5) 事故種別傷病程度別搬送人員

令和3年中(人)

種別程度	事故種別搬送人員											
	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自行損為	急病	その他
計	5,169	4		2	283	75	17	688	7	24	3,585	484
死亡	157				1	1		16		5	134	
重症	513	1			13	5		42		2	335	115
中等症	2,913	1		2	123	43	9	355	3	12	2,019	346
軽症	1,586	2			146	26	8	275	4	5	1,097	23
その他	0											

備考：傷病程度は、初診時における医師の診断に基づき分類する。

死亡 = 死亡が確認されたもの

重症 = 傷病程度が3週間以上の入院加療を要するもの

中等症 = 傷病程度が重症又は軽症以外のもの

軽症 = 傷病程度が入院加療を必要としないもの

その他 = 医師の診断がないもの及びその他の場所へ搬送したもの

(6) 事故種別年齢区分別搬送人員

令和3年中(人)

年齢区分	事故種別搬送人員											
	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自行損為	急病	その他
計	5,169	4		2	283	75	17	688	7	24	3,585	484
新生児	4										1	3
乳幼児	127				4			23			93	7
少年	103				20		9	18		2	51	3
成人	1,215	2			150	60	8	106	5	17	753	114
老人	3,720	2		2	109	15		541	2	5	2,687	357

備考：年齢の区分は、新生児＝生後28日以内、乳幼児＝生後29日以上満7歳未満、少年＝満7歳以上満18歳未満、成人＝満18歳以上満65歳未満、老人＝満65歳以上に分類した。

## (7) 災害区別現場到着所要時間状況

令和3年中(件)

区分	覚知から現場到着までに要した時間					
	計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上
計	5,662	30	262	3,128	2,005	237
急病	3,874	16	129	2,149	1,437	143
交通事故	297		5	159	100	33
一般負傷	736	4	33	394	276	29
その他	755	10	95	426	192	32

## (8) 署所別現場到着所要時間状況

令和3年中(件)

区分	覚知から現場到着までに要した時間					
	計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上
計	5,662	30	262	3,128	2,005	237
水沢消防署	4,519	24	168	2,683	1,497	147
本署	2,545	6	83	1,678	694	84
前沢分署	581	2	26	379	169	5
金ヶ崎分署	631	6	7	331	271	16
胆沢分署	539	6	35	210	264	24
衣川分署	223	4	17	85	99	18
江刺消防署	1,143	6	94	445	508	90
本署	795	6	86	394	281	28
東分遣所	348		8	51	227	62

## (9) 救急隊員が行った応急処置件数

令和3年中

事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
応急処置対象人員	3,584	282	686	605	5,157
止血	27	13	58	8	106
固定	39	104	141	47	331
人工呼吸	34	1	10	2	47
胸骨圧迫	30		4	1	35
うち自動	5		1		6
心肺蘇生法	164	3	26	8	201
うち自動	25		3	2	30
酸素吸入	748	18	63	108	937
気道確保	259	3	36	11	309
うち経鼻エアウェイ	5				5
うち喉頭鏡等			1		1
★うちリングマスク等	21		1		22
★うち気管挿管	30	1	19	3	53
保温	99	9	25	13	146
被覆	11	47	133	23	214
在宅	5				5
※A					0
※B					0
※C	5				5
除細動	17		3	2	22
★静脈路確保	198	5	26	6	235
★薬剤投与	62	1	12	2	77
★血糖測定	106	1	1	1	109
★ブドウ糖投与	15				15
その他	721	46	144	118	1,029
血圧測定	3,341	273	643	578	4,835
聴診器	1,507	171	184	96	1,958
血中酸素飽和度	3,399	271	652	592	4,914
心電図	3,101	147	396	439	4,083
計	13,974	1,114	2,582	2,060	19,730

備考：

Aは、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対し応急処置を行った件数

Bは、気管切開孔又は気管瘻・人工肛門等の外瘻が施されている傷病者に対し応急処置を行った件数

Cは、A・B以外の傷病者に対して応急処置を行った件数

★は、救急救命士が行った特定行為の件数

## (10) 事故種別搬送医療機関別搬送人員

令和3年中(件)

医療 機関別  事故	合 計	搬 送 病 院 名						そ の 他 の 医 療 機 関			
		胆 沢 病 院	水 沢 病 院	江 刺 病 院	奥 州 病 院	石 川 病 院	ま ご こ ろ 病 院	磐 井 病 院	中 部 病 院	そ の 他	
計	5,169	3,294	625	423	194	19	146	468	40	106	322
火災	4	1			1			2			2
自然 災害	0										
水難	2	2									
交通	283	144	40	21	41	1	3	33	2	4	27
労働 災害	75	52	4	2	3		2	12		2	10
運動 競技	17	13		1	2			1			1
一般 負傷	688	454	56	63	50	1	14	50	3	8	39
加害	7	6			1						
自損 行為	24	20	2					2			2
急病	3,585	2,270	509	329	95	16	127	239	29	55	155
その他	484	332	14	7	1	1		129	6	37	86

(11) 月別救急活動状況

令和3年中

区分	出場件数	搬送件数	搬送人員	事故						種別				出場所				不搬送件数	1日平均出場件数
				火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材等	その他		
計	5,662件	5,151件	5,169人	48件	0件	4件	296件	82件	17件	736件	8件	37件	3,875件	488件	0件	0件	71件	511件	15.5件
1月	506	460	462	5			19	8	1	77	1	1	349	38			7	46	16.3
2月	421	387	388	1			19	7		66	1	4	284	36			3	34	15.0
3月	449	402	402	7			17	6	1	50		2	318	42			6	47	14.5
4月	414	370	371	9			14	10	2	63	1	2	260	50			3	44	13.8
5月	435	398	399	4			28	7	1	64	1	6	284	35			5	37	14.0
6月	434	402	405	10			24	8	6	49		2	287	43			5	32	14.5
7月	487	448	449	3		1	31	5	2	45	1	1	352	39			7	39	15.7
8月	520	471	474	1		2	32	9		66		4	365	33			8	49	16.8
9月	484	438	438	3			37	8	1	77		5	302	46			5	46	16.1
10月	476	442	443	1			20	8	2	61		2	334	44			4	34	15.4
11月	473	428	429	1		1	18	4		63		6	334	37			9	45	15.8
12月	563	505	509	3			37	2	1	55	3	2	406	45			9	58	18.2

(12) 曜日別救急活動状況

令和3年中

区分	出場件数	搬送人員	事故						種別				出場所				1日平均出場件数	
			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材等	その他		
計	5,662件	5,169人	48件	0件	4件	296件	82件	17件	736件	8件	37件	3,875件	488件	0件	0件	71件	511件	15.5件
日曜日	760	691	4			40	4	9	124		6	547	15			11		14.6
月曜日	855	791	9		1	57	15		97	1	6	569	93			7		16.4
火曜日	814	751	6		1	52	7		101	1	3	557	77			9		15.7
水曜日	837	766	5		1	36	16	3	104	1	9	567	87			8		16.1
木曜日	828	740	5			31	16	1	114	3	2	560	83			13		15.6
金曜日	840	764	9			48	12		112	2	9	542	95			11		16.2
土曜日	728	666	10		1	32	12	4	84		2	533	38			12		14.0

## (13) 時間別救急出場件数

令和3年中(件)

区 分	計	急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他
計	5,662	3,875	296	736	755
0時～2時	208	166	4	26	12
2時～4時	170	140	6	11	13
4時～6時	240	190	10	25	15
6時～8時	484	384	20	52	28
8時～10時	771	505	52	104	110
10時～12時	743	437	41	106	159
12時～14時	663	421	25	81	136
14時～16時	629	375	48	93	113
16時～18時	613	386	48	96	83
18時～20時	522	389	28	67	38
20時～22時	360	266	11	45	38
22時～24時	259	216	3	30	10

## (14) 事故種別不搬送理由別不搬送件数

令和3年中(件)

区 分	計	急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他
計	511	291	28	50	142
辞退(到着前)	15	10	1	1	3
辞退(到着後)	132	87	11	24	10
搬送拒否	44	30	2	9	3
明らかな死亡	121	107	1	3	10
他車(隊)搬送	40	24	4	3	9
傷病者なし	82	10	8	5	59
誤報・いたずら	44	1	0	0	43
そ の 他	33	22	1	5	5

## (15) 住民に対する応急手当普及啓発指導状況

(回・人)

区 年別	普通・上級救急講習 (再講習含む)		普及員講習		一般講習		合 計	
	回 数	受講人員	回 数	受講人員	回 数	受講人員	回 数	受講人員
令和3年	27	196	4	39	25	840	56	1,075
令和2年	29	332			22	570	51	902
令和元年	79	1,345	3	61	85	2,346	167	3,752
平成30年	118	2,238	1	16	86	2,453	205	4,707
平成29年	132	2,323	1	6	86	2,437	219	4,766
平成28年	118	2,051	1	17	96	2,822	215	4,890
平成27年	104	2,070	1	12	80	2,146	185	4,228
平成26年	114	2,117	1	24	112	3,475	227	5,616
平成25年	130	2,440	1	16	123	2,085	254	4,541
平成24年	129	2,311			52	1,165	181	3,476
平成23年	70	1,438			35	833	105	2,271
平成22年	136	2,782	1	29	64	1,701	201	4,512
合 計	1,186	21,643	14	220	866	22,873	2,066	44,736

## 備考

普通救命講習 ～ 講習時間 3 時間 (講習内容 心肺蘇生法 (成人)、大出血時の止血法等)

上級救命講習 ～ 講習時間 8 時間 (講習内容 心肺蘇生法 (成人、小児、新生児)、大出血時の止血等傷病者管理法、外傷の手当、搬送法等)

普及員講習 ～ 講習時間 24 時間 (講習内容 基礎医学、基礎知識、救命に必要な応急手当の基礎、実技・指導要領、資器材の取扱要領・指導技法等、効果測定)

一般講習 ～ 講習時間 3 時間未満 (講習内容 応急手当一般講習)

(16) バイスタンダーと蘇生率の推移

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
救急隊CPR* <sup>1</sup> 実施 (A)	188	173	183	210
バイスタンダー* <sup>2</sup> CPRあり (B)	121	100	99	150
割合(%) (B)／(A)	64.4%	57.8%	54.1%	71.4%
病院収容前心拍再開数 (C)	28	11	27	26
病院収容前心拍再開率(%) (C)／(A)	14.9%	6.4%	14.8%	12.4%
1箇月生存数 (D)	28	11	10	9
1箇月生存率(%) (D)／(A)	14.9%	6.4%	5.5%	4.3%

\*1 CPR:心肺蘇生法

\*2 バイスタンダー:その場に居合わせた人

(17) 月別傷病程度別熱中症件数

		6月	7月	8月	9月	計
令和3年	死亡					0
	重症		1	1		2
	中等症	4	18	10	1	33
	軽症	6	21	15	1	43
令和2年	死亡			1		1
	重症					0
	中等症	10	4	35	9	58
	軽症	8	2	31	5	46
令和元年	死亡			1		1
	重症	1	2	2		5
	中等症	3	14	26	1	44
	軽症	1	12	21		34
平成30年	死亡			1		1
	重症		4	1		5
	中等症	3	32	21		56
	軽症	7	24	12		43



(18) ドクターヘリ要請件数

令和3年中(件)

月別	要請件数	空路	陸路	キャンセル ・不対応	備考
1月	2			2	
2月	1	1			
3月	6	6			
4月					
5月	3	2	1		
6月	10	6		4	
7月	3	2		1	
8月	5	3	1	1	
9月	4	2		2	
10月	3	1		2	
11月	5	4		1	
12月	1		1		
計	43	27	3	13	

(19) ドクターヘリ要請に係る事故種別

令和3年中(件)

要請件数	交通事故	一般負傷	急病	転院搬送	その他
43	4	17	4	0	18

## 2 救 助

令和3年中の交通事故等各種災害における救助出動件数は83件である。消防が行う救助活動は、火災、交通事故の直接的な救助にとどまらず、人命保護という立場から要救護者の生命、身体の危険を間接的に排除するなど、広範囲に及んでいる。

今後は、地震災害などの大規模災害をはじめ、台風による災害などの気象災害にも対処していくため、各種訓練の強化と併せ、体制の整備が必要となっている。

### (1)救助業務活動状況の推移

(件・人)

種 別		合 計	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	建 物 事 故	そ の 他 の 事 故
年 別										
令 和 3 年	出動件数	83		47	3		5		16	12
	活動件数	36		24	3		1		5	3
	救助人員	39		27	3		1		5	3
令 和 2 年	出動件数	71		37	3	1	1			29
	活動件数	30		16	2		1			11
	救助人員	36		23	2		1			10
令 和 元 年	出動件数	77		39	3		5			30
	活動件数	32		18	1					13
	救助人員	37		23	1					13
平 成 30 年	出動件数	101		67	3	4	6			21
	活動件数	52		32	2	2	3			13
	救助人員	58		37	2	3	3			13
平 成 29 年	出動件数	74		44	4	1	5			20
	活動件数	32		17	3		2			10
	救助人員	39		20	6		2			11
平 成 28 年	出動件数	97	1	57	9		2			28
	活動件数	54	1	26	6		2			19
	救助人員	48		26	5		2			15
平 成 27 年	出動件数	84		57	1	1	3			22
	活動件数	43		29	1		1			12
	救助人員	58		40	1		1			16
平 成 26 年	出動件数	89		57	3		5	2		22
	活動件数	51		32	2		4	1		12
	救助人員	55		36	2		4	1		12
平 成 25 年	出動件数	78	1	51	6		1			19
	活動件数	40	1	21	6		1			11
	救助人員	50	1	25	6		1			17
平 成 24 年	出動件数	76		51	4					21
	活動件数	36		22	2					12
	救助人員	37		25						12
平 成 23 年	出動件数	79	5	50	6	2	1			15
	活動件数	47	5	26	3		1			12
	救助人員	39		26	1		1			11

## (2)危険排除等業務活動状況の推移

(件)

種別 年別・所属別		合計	非火災	危険物流出	自火報発報	現場調査	救急支援	その他
令和3年	水沢消防署	314	7	5	8	4	280	10
	前沢分署	53	4	2	8	2	32	5
	金ヶ崎分署	81	2	5	3	6	55	10
	胆沢分署	60	1	1	2	3	44	9
	衣川分署	42	2	1	1	3	34	1
	江刺消防署	151	3	4	3	1	136	4
	東分遣所	15		1	2	1	2	9
	合計	716	19	19	27	20	583	48
令和2年	水沢消防署	424	7	9	9	9	385	5
	前沢分署	62	2	4	6	2	47	1
	胆沢分署	36	1	1		1	32	1
	衣川分署	40	2	1		1	36	
	金ヶ崎分署	67	8	4	2	6	47	
	江刺消防署	182	4	3		5	167	3
	東分遣所	6	1	1	2	1	1	
	合計	817	25	23	19	25	715	10
令和元年	水沢消防署	460	10	18	20	20	390	2
	前沢分署	58	3	3		7	45	
	胆沢分署	47			1	4	38	4
	衣川分署	28	1	1	1	6	18	1
	金ヶ崎分署	62	1	5	2	7	44	3
	江刺消防署	208	2	2	6	7	184	7
	東分遣所	9	1	2	2	2	1	1
	合計	872	18	31	32	53	720	18
平成30年	水沢消防署	487	5	23	13	23	406	17
	前沢分署	69	6	3		4	46	10
	胆沢分署	56	1	2	2		46	5
	衣川分署	23	2	2	2	1	15	1
	金ヶ崎分署	51	4	1	2	1	40	3
	江刺消防署	256	2	9	2	10	222	11
	東分遣所	15	3	2	1		5	4
	合計	957	23	42	22	39	780	51
平成29年	水沢消防署	458	14	14	8	19	403	
	前沢分署	63	5	2	1	5	50	
	胆沢分署	55	2	4	1	6	42	
	衣川分署	29	2	1		4	22	
	金ヶ崎分署	57	1	6		7	42	1
	江刺消防署	239	3	12	4	8	210	2
	東分遣所	14		4	2	4	4	
	合計	915	27	43	16	53	773	3

## 備考

- 非火災 ～ 火災又は火災の疑いがあり出動したが、火災ではなかったもの。
- 危険物流出 ～ 油等の危険物が流れ出したもの。また、その疑いがあり出動したもの。
- 自火報発報 ～ 自動火災報知設備が作動し出動したもの。
- 現場調査 ～ 通報事案の調査のため出動したもの。
- 救急支援 ～ 救急活動の支援を目的に消防隊が出動したもの。
- その他 ～ ランデブーポイント安全管理及び上記以外のもの。



令和4年3月に更新となった 水沢指揮1

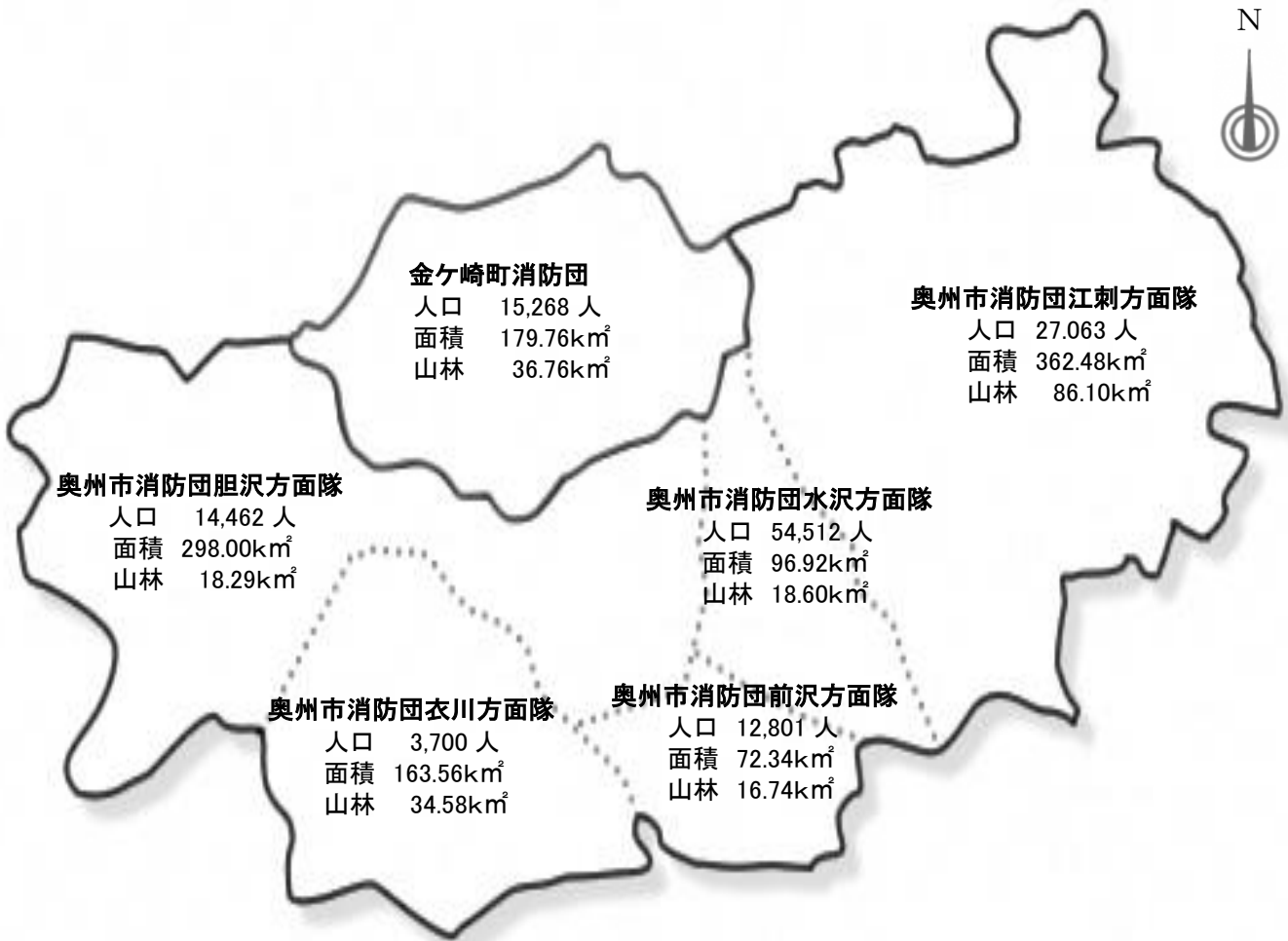
# VI 參考資料

## 1 消防団管轄区域

令和4年4月1日現在

山林面積は令和4年4月1日の数値

※私有林面積を除く。



## 2 消防団の概要

令和4年4月1日現在

区分	消防団数	分団数	部数	消防団員数	
				条例定数(人)	実員(人)
計	2	40	145	2,300	1,963
奥州市	1	36	127	1,900	1,633
金ヶ崎町	1	4	18	400	330

### 3 令和4年度 消防費歳出予算額(当初)の概要

区分	令和4年度消防費歳出予算額		一般会計歳出予算額		令和3年度消防費歳出予算額		一般会計歳出予算額	
	(A) (千円)	うち非常備消防費(B) (千円)	(C) (千円)	(千円)	(A) (千円)	うち非常備消防費(B) (千円)	(C) (千円)	(千円)
計	2,192,065	230,223	66,024,950		2,348,152	347,250	65,218,055	
奥州市	1,826,393	183,868	58,460,200		2,011,222	298,965	56,478,500	
金ヶ崎町	365,672	46,355	7,564,750		336,930	48,285	8,739,555	

区分	令和4年度一般会計歳出予算額と消防費の割合		人口1人当たりの消防費		令和3年度一般会計歳出予算額と消防費の割合		人口1人当たりの消防費	
	(A)/(C) (%)	うち消防費の割合(B)/(C)(%)	(A)/(C) (%)	(円)	(A)/(C) (%)	うち消防費の割合(B)/(C)(%)	(A)/(C) (%)	(円)
計	3.32	0.35	17,152	41,927	3.60	0.53	18,133	45,023
奥州市	3.12	0.31	16,229	39,662	3.56	0.53	17,639	43,759
金ヶ崎町	4.83	0.61	23,950	58,658	3.86	0.55	21,767	54,405

備考：令和4年4月1日現在

奥州市人口 112,538 人  
世帯数 46,049 世帯  
金ヶ崎町人口 15,268 人  
世帯数 6,234 世帯  
合計 127,806 人  
世帯数 52,283 世帯

令和3年4月1日現在

奥州市人口 114,019 人  
世帯数 45,961 世帯  
金ヶ崎町人口 15,479 人  
世帯数 6,193 世帯  
合計 129,498 人  
世帯数 52,154 世帯

### 4 消防水利の現況

令和4年4月1日現在

区分	奥州市						奥州市計	金ヶ崎町	計
	水沢	江刺	前沢	胆沢	沢	衣川			
消火栓	900	390	274	474	95	259	2,133	2,392	
防火水槽	152	217	148	99	57	100	673	773	
計	1,052	607	422	573	152	359	2,806	3,165	

## 5 消防機械の現有状況

令和4年4月1日現在（台）

区分		計	消防ポンプ 自動車	積載車	小型動力 ポンプ	広報車
計		297	40	123	128	6
奥州市	水沢	78	9	34	34	1
	江刺	83	12	35	35	1
	前沢	37	6	15	15	1
	胆沢	28	5	11	11	1
	衣川	35	2	16	16	1
金ケ崎町		36	6	12	17	1

## 6 階級別消防団員数

令和4年4月1日現在（台）

区分	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	1,963	2	13	60	50	178	323	1,337
奥州市	1,633	1	9	52	45	155	265	1,106
金ケ崎町	330	1	4	8	5	23	58	231



## 7 自主防災組織の状況

令和4年4月1日現在

		隊員数 (人)	組織されている 地域の世帯数	設立年月日
奥州市水沢	上町防災部会	620	286	H21. 4. 11
	上町南町内会自主防災会	741	342	H21. 4. 12
	吉小路町内会自主防災会	296	149	H23. 6. 17
	新小路町内会防災部	185	91	H21. 4. 27
	日高町内会自主防災会	707	323	H21. 4. 18
	日高南町内会自主防災会	1254	565	H21. 5. 8
	大畑小路防災会	204	104	H21. 4. 26
	水沢区横町町内会自主防災会	157	79	H25. 5. 2
	中央通り町内会	88	38	H21. 5. 1
	柳町町内会自主防災会	284	138	H21. 8. 1
	立町町内会自主防災組織	585	260	H21. 4. 1
	勝手町町内会自主防災会	1140	472	H21. 4. 1
	川口町町内会自主防災会	200	98	H21. 4. 1
	不断町東防災組織	501	243	H21. 5. 29
	不断町西町内会自主防災会	722	336	H21. 4. 1
	北下幅自主防災組織	825	324	H22. 9. 1
	石田西町内会自主防災会	472	196	H21. 6. 21
	石田南町内会自主防災会	882	383	H21. 7. 26
	宮下町内会自主防災会	491	227	H21. 10. 21
	天文台通り町内会	433	200	H26. 2. 19
	西上野町町内会自主防災会	536	252	H26. 4. 1
	福吉町自主防災組織	562	269	H22. 4. 18
	中上野町町内会自主防災会	438	212	H21. 4. 5
	東上野町町内会	427	203	H21. 5. 17
	山崎町町内会自主防災会	329	155	H21. 8. 20
	福原町内会	1508	671	H21. 6. 11
	見分森町内会自主防災会	1357	584	H21. 4. 4
	大橋町内会自主防災隊	232	156	H25. 10. 24
	川端町内会自主防災会	1175	562	H22. 4. 1
	大鐘町町内会自主防災会	626	296	H22. 4. 4
	南大鐘自主防災会	883	406	H21. 6. 10
	龍ヶ馬場町内会自主防災会	436	217	H22. 4. 1
	桜屋敷南町内会自主防災会	738	283	H26. 4. 1
	桜屋敷町内会自主防災会	735	296	H22. 3. 29

桜屋敷東町内会自主防災会	565	261	H21. 2. 18
花園町内会自主防災会	1076	534	H21. 12. 6
北常盤自主防災・防犯会	1079	466	H21. 9. 13
西常盤町内会自主防災会	638	314	H21. 4. 18
原中第一町内会自主防災組織	1007	546	H23. 5. 15
原中第二自主防災会	528	257	H20. 4. 19
原中第三町内会自主防災会	804	379	H21. 4. 1
原中第四行政区（東中通り町内会）自主防災会	945	432	H22. 4. 24
原中第五区町内会自主防災会	1386	596	H21. 4. 26
跡呂井町内会自主防災会	1332	557	H21. 8. 6
瀬台野西町内会自主防災会	739	336	H22. 3. 21
瀬台野東町内会自主防災会	960	435	H24. 4. 8
栃の木自治会自主防災会	293	94	H21. 4. 1
上幅行政区自主防災会	265	105	H21. 3. 30
一本木行政区自主防災会	409	147	H20. 11. 16
八幡自主防災会	408	156	H24. 4. 1
谷地行政区自主防災会	413	157	H21. 3. 15
佐野地区自主防災会	289	109	H23. 5. 22
十文字町内会自主防災会	381	154	H21. 4. 19
松堂町内会自主防災会	1120	497	H23. 4. 17
宮田町内会自主防災会	1036	376	H21. 4. 19
仙人地区自主防災会	558	248	H22. 4. 1
折居町町内会自主防災会	236	89	H22. 4. 1
要害地区自主防災会	152	56	H20. 4. 1
高根地区自主防災会	217	81	H23. 7. 1
川尻町内会自主防災会	118	40	H21. 3. 22
上中野地区自主防災会	573	242	H21. 5. 24
下中野親和講自主防災会	127	41	H21. 3. 29
大深沢町内会自主防災組織	232	98	H23. 4. 22
堤尻自治会危機管理部	978	421	H19. 11. 23
秋成振興会自主防災会	789	343	H21. 6. 1
須江自衛消防協力隊	780	323	H20. 2. 24
折館振興会自主防災会	130	48	H22. 3. 28
真城が丘自主防災組織	845	381	H22. 4. 11
西姉体親交会自主防災会	754	289	H21. 4. 1
上姉体町内会自主防災部	1034	482	H20. 4. 6
上島共栄会自主防災組織	416	146	H21. 4. 5

	姉体中央町内会自主防災会	272	97	H26. 3. 23
	宿町内会自主防災会	303	116	H21. 4. 12
	上野町内会自主防災会	184	65	H28. 2. 12
	下姉体行政区自主防災会	129	51	H21. 4. 1
	姉体南方自主防災会	224	82	H22. 1. 24
	田茂山自治会防災組織	449	174	H21. 6. 1
	川前行政区自主防災組織	348	143	H21. 3. 1
	森地区総合災害対策連絡組織	126	50	H22. 11. 10
	東町町内会自主防災会	384	170	H21. 4. 1
	羽黒堂自治会自主防災会	143	56	H21. 4. 1
	芦ヶ沢自主防災会	100	37	H21. 5. 1
	北鷯ノ木行政区自主防災組織	435	163	H21. 4. 1
	外浦行政区自主防災組織	192	66	H20. 4. 1
	羽田町黒田助振興会	324	249	H21. 5. 12
	御山下自主防災会	168	64	H21. 4. 1
	鷯ノ木自主防災会	102	39	H15. 4. 1
	内堀自主防災会	99	35	H22. 4. 1
	鶴城町内会	138	53	H23. 3. 20
	長根地区自主防災会	96	40	H22. 6. 20
	下柳行政区自主防災組織	101	40	H22. 4. 1
	二渡振興会	236	79	H21. 4. 1
	小黒石防災会	85	30	H22. 4. 1
	自主防災高清水	103	42	H25. 4. 1
奥州市江刺	岩谷堂地区自主防災会	10390	4500	H23. 5. 27
	江刺愛宕地区振興会自主防災組織	4656	1749	H20. 3. 30
	田原振興会自主防災組織	1903	731	H22. 3. 26
	藤里振興会自主防災組織	1299	495	H24. 4. 1
	伊手振興会自主防災組織	1456	621	H30. 3. 31
	米里振興会自主防災会	1162	487	H23. 3. 26
	玉里振興会自主防災組織	1445	573	H21. 9. 1
	梁川振興会自主防災組織	1336	553	H22. 4. 8
	広瀬地区自主防災会	1065	418	H23. 3. 27
	稲瀬振興会自主防災組織	2351	825	H21. 4. 1
奥州市前沢	大袋地区自主防災会	244	70	H21. 4. 1
	白鳥中地区自主防災会			H21. 12. 15
	合ノ沢地区自主防災会			H21. 4. 1
	塔ヶ崎地区自主防災会			H21. 4. 1

	徳沢地区自主防災会	69	30	H21. 4. 1
	照井館地区自主防災会			H21. 4. 1
	前野地区自主防災会	179	58	H21. 4. 1
	新城地区自主防災会			H21. 4. 1
	谷記地区自主防災会			H21. 4. 1
	鶴ノ木地区自主防災会			H21. 4. 1
	野切地区自主防災会	187	65	H21. 4. 1
	白鳥館自主防災会			H20. 9. 1
	沖田地区自主防災会	293	123	H21. 4. 1
	前沢南地区防災会	1264	522	H17. 9. 10
	前沢中央地区自治振興会防災班	1387	555	H22. 4. 1
	北地区住民協議会自主防災会	1597	613	H22. 2. 24
	前沢東地区防災会	1505	549	H22. 9. 11
	上野原防災協力会	662	222	H21. 8. 24
	古城第1区自主防災会	506	175	H23. 4. 1
	古城第2区自主防災会	291	107	H23. 4. 1
	古城第3区自主防災会	511	157	H23. 4. 1
	古城第4区自主防災会	377	117	H23. 4. 1
	古城第5区自主防災会	344	121	H23. 4. 1
	古城第6区自主防災会	141	63	H23. 4. 1
	白山地区自主防災会	1315	423	H23. 3. 10
	生母第一地域防災会	251	79	H21. 6. 6
	生母2区自主防災会	184	62	H22. 4. 1
	生母第3区和口自治会防災組織	230	78	H27. 1. 11
	生母斎田地区自主防災会			H23. 1. 3
	生母4区自主防災会	84	30	H21. 7. 4
	生母羽場自主防災会	129	42	H21. 10. 4
	生母・新田自主防災会			H21. 6. 21
	生母6区行政区自主防災会	166	59	H21. 6. 28
	生母7区自主防災会	187	67	H21. 6. 26
	生母八区自主防災会	263	101	H21. 6. 10
	成岡田自主防災会	80	31	H21. 6. 25
	天王地区自主防災会	192	70	H21. 7. 19
奥州市胆沢	上笹森部落自主防災会	598	235	H19. 4. 1
	中笹森部落自主防災会	832	308	H19. 4. 1
	下笹森町内会自主防災会	568	262	H19. 4. 1

	昼沢自主防災会	377	129	H20. 4. 1
	柴山部落自主防災会			H20. 4. 1
	方斎部落自主防災会	150	51	H19. 4. 1
	大畑部落自主防災組織	526	208	H19. 4. 1
	峠部落自主防災会			H19. 4. 1
	高橋部落自主防災会			H19. 4. 1
	昼檀部落自主防災会	498	165	H19. 4. 1
	久保部落自主防災会			H19. 4. 1
	見分森部落自主防災会			H19. 4. 1
	恩俗部落自主防災会	354	121	H19. 4. 1
	大萩部落自主防災会			H20. 4. 1
	菅谷地部落自主防災組織	235	82	H19. 4. 1
	十文字部落自主防災会			H19. 4. 1
	嘉藤部落自主防災会	154	52	H19. 4. 1
	南方部落自主防災会	249	75	H21. 4. 1
	大谷地部落自主防災会	205	65	H19. 4. 1
	大畑平部落自主防災会	275	90	H19. 4. 1
	中沢部落	148	48	
	二の台部落自主防災会	185	64	H19. 4. 1
	屋白部落自主防災会	175	50	H19. 4. 1
	駒込部落自主防災会	229	72	H20. 4. 1
	狼ヶ志田部落自主防災会	187	64	H19. 4. 1
	鞍骨部落自主防災会	242	75	H19. 4. 1
	焼山部落自主防災会			H19. 4. 1
	養ヶ森部落自主防災会	162	50	H19. 4. 1
	油地部落自主防災会	292	90	H19. 4. 1
	四ツ屋部落自主防災会			H19. 4. 1
	中ノ森部落自主防災会	140	48	H19. 4. 1
	南都田第1部落自主防災会	297	89	H19. 4. 1
	南都田第2部落自主防災会			H19. 4. 1
	第3部落自主防災会	506	178	H19. 4. 1
	第4部落自主防災会			H19. 4. 1
	南都田第5部落自主防災会	617	226	H19. 4. 1
	第6部落自主防災会			H19. 4. 1
	第7部落自主防災会	331	105	H19. 4. 1
	南都田第8部落自主防災会			H19. 4. 1

	第9部落自主防災会			H19.4.1
	10部落自主防災会	601	231	H19.4.1
	11部落自主防災会			H19.4.1
	石湊部落自主防災会			H19.4.1
	南都田12部落自主防災組織			H19.4.1
	13部落自主防災会	410	136	H19.4.1
	14部落自主防災会	411	164	H19.4.1
	15部落自主防災会			H19.4.1
	16部落自主防災会			
	17部落自主防災会	418	141	H19.4.1
	18部落自主防災会			H19.4.1
	19部落自主防災会	310	87	H19.4.1
	20部落自主防災会			H19.4.1
	第21部落自治会自主防災組織	221	66	H19.4.1
	第22部落自治会自主防災組織			H19.4.1
	市野々部落自主防災会	121	42	H19.4.1
	若柳4区自主防災会	236	81	H19.4.1
	愛宕部落自主防災会	257	111	H19.4.1
	若柳六区自主防災会	117	46	H19.4.1
	若柳7区自主防災会	247	95	H19.4.1
	若柳8区西風部落自主防災会	137	58	H19.4.1
	若柳9区自主防災組織	241	96	H19.4.1
	上堰前田部落自主防災会	267	84	H19.4.1
	出店自主防災会	328	103	H19.4.1
	田中部落自主防災会	125	43	H19.4.1
	惣之町自主防災会	113	40	H19.4.1
	一本松・大日堂部落自主防災会	205	72	
	箸塚自治会自主防災会	298	123	H20.4.1
	相馬檀自治会自主防災会			H19.4.1
	第16区自主防災会	232	83	H19.4.1
	若柳第17行政区自主防災会	284	106	H19.4.1
	新里部落自主防災会	179	53	H19.4.1
	新中・香取部落自主防災会	172	50	H20.4.1
奥州市衣川	大平行政区自主防災会	49	15	H20.8.1
	有浦行政区自主防災会	80	26	H21.4.1
	西窪行政区自主防災会	98	29	H20.8.1

	外の沢行政区自主防災会	104	34	H21. 4. 1
	天田行政区自主防災会	75	20	H20. 8. 1
	桑畑行政区自主防災会	20	8	H20. 8. 1
	樽原自主防災会	56	18	H25. 4. 1
	大原行政区自治会自主防災会	101	39	
	畦畑行政区自主防災会	26	11	H20. 4. 1
	河内集落自主防災会	172	51	H21. 3. 22
	噌味自主防災会	85	32	H22. 3. 21
	小安代行政区自主防災会	108	29	H21. 12. 1
	大森行政区自主防災会	61	21	H21. 11. 1
	懸田自主防災会	104	39	H21. 4. 1
	石神行政区自主防災会	126	45	H23. 10. 23
	古戸行政区自主防災会	547	251	H20. 11. 1
	南股行政区自主防災会	109	37	H20. 6. 1
	日向行政区自主防災会	88	30	H25. 8. 1
	六道行政区自主防災会	168	53	H24. 3. 11
	白山堂自主防災会	38	20	H20. 4. 1
	寺向行政区自主防災会	123	38	H21. 11. 1
	富田自主防災会	200	70	H21. 5. 16
	川西自主防災会	200	64	H22. 4. 1
	川東行政区自主防災会	235	74	H20. 4. 1
	池田自主防災会	209	76	H22. 4. 1
	瀬原自主防災会組織	257	110	H25. 7. 21
金ヶ崎町	城内自治会	138	118	H21. 3. 25
	矢来自治会	193	157	H21. 3. 3
	町上地区防災交通防犯対策組織	69	68	H21. 3. 24
	南町自治会	128	107	H21. 4. 1
	栄町地区災害交通防犯委員会	115	104	H21. 4. 1
	町下地区自主防災会	55	53	H21. 3. 6
	諏訪小路地区自治会防災交通防犯対策会	61	55	H20. 11. 16
	檀原自治会	193	158	H21. 4. 1
	一の台自治会	263	217	H21. 3. 30
	荒巻地区防災会	267	231	H9. 4. 1
	三ヶ尻地区自治会連合会自主防災組織	971	761	H21. 4. 1
	谷地上自治会	278	198	H21. 3. 30
	谷地下自治会	653	525	H21. 3. 18
	横道上自治会	491	332	H20. 11. 1

	横道下自主防災組織	366	285	H21. 4. 1
	藤巻自治会	129	97	H20. 12. 22
	御免自主防災会	118	74	H21. 2. 28
	高谷野自治会自主防災組織	121	90	H21. 2. 2
	川目自治会	159	112	H21. 3. 26
	和光地区災害交通防犯対策委員会	123	86	H20. 12. 26
	高谷野原自治会	80	66	H20. 12. 24
	千貫石部落自治会自主防災組織	76	50	H21. 4. 1
	長志田自治会	91	72	H20. 12. 26
	百岡地区災害等対策委員会	178	123	H21. 1. 15
	永徳寺報徳会災害等対策委員会	198	124	H21. 1. 15
	細野振興会	141	114	H20. 12. 24
	野崎自治会	52	40	H26. 4. 1
	上永沢第一自治会防災等対策委員会	140	88	H26. 4. 1
	下永沢第一自治会防災委員会	134	98	H21. 8. 6
	下永沢第二自治会防災委員会	113	70	H21. 3. 28
	遠谷巾自主防災	86	66	H21. 4. 1
	上平沢自主防災組織	221	129	H21. 4. 1
	下平沢自治会自主防災組織	391	436	H20. 8. 1
	東町地区防災交通防犯対策組織	289	214	H21. 2. 2
	二の町自治会	87	61	H21. 3. 22
	上の町講中	85	92	H21. 4. 1
	二日町自治会災害等対策委員会	77	84	H21. 4. 1
	穴持自治会災害等対策委員会	52	40	H20. 11. 16
	二ツ森自治会	81	63	H21. 4. 1
	金森地区災害交通防犯対策委員会	79	48	H21. 3. 22
	改断自治会災害等対策委員会	164	98	H21. 3. 22
	田園パーク自治会十種防災組織	207	144	H27. 4. 1
	上永沢第二自治会	48	37	H28. 3. 13





消防本部・水沢消防署の庁舎及び車両

## 消防本部、各署所の所在地・電話番号

署 所 名	所 在 地	電 話 番 号
消 防 本 部 水 沢 消 防 署	〒023-0854 奥州市水沢大鐘町二丁目 16 番地	T E L 0197(24)7211(代) F A X 0197(23)6009 0197(23)6239
江 刺 消 防 署	〒023-1103 奥州市江刺西大通り 3 番 8 号	T E L 0197(35)8119(代) F A X 0197(35)4317
水 沢 消 防 署 前 沢 分 署	〒029-4201 奥州市前沢古城字島田 2 番地 1	T E L 0197(56)3820 F A X 0197(56)6748
水 沢 消 防 署 金 ヶ 崎 分 署	〒029-4503 金ヶ崎町西根北宿内 78 番地 1	T E L 0197(44)2442 F A X 0197(44)3688
水 沢 消 防 署 胆 沢 分 署	〒023-0402 奥州市胆沢小山字小十文字 39 番地 2	T E L 0197(46)2441 F A X 0197(46)2921
水 沢 消 防 署 衣 川 分 署	〒029-4341 奥州市衣川六道 7 番地 1	T E L 0197(52)3226 F A X 0197(52)3505
江 刺 消 防 署 東 分 遣 所	〒023-1134 奥州市江刺玉里字青篠 199 番地 5	T E L 0197(36)2119(代) F A X 0197(36)2118

## 災害（火災等）の問い合わせ

T E L 0197(22)2119

○ホームページアドレス

<http://ok-gyousei.jp>

○メールアドレス

◆ 消防総務課 [soumu119@ok-fire.jp](mailto:soumu119@ok-fire.jp)

◆ 消防救急課 [syoubou119@ok-fire.jp](mailto:syoubou119@ok-fire.jp)

◆ 予 防 課 [yobou119@ok-fire.jp](mailto:yobou119@ok-fire.jp)

消防年報(令和4年版)

---

令和4年10月発行

編集・発行

岩手県奥州市水沢大鐘町二丁目 16 番地

奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部消防総務課

T E L 0197(24)7211 (代表)

F A X 0197(23)6009 (通信指令室)

F A X 0197(23)6239 (消防総務課)

---